

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 半期報告書 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成19年12月14日 |
| 【中間会計期間】 | 第79期中（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日） |
| 【会社名】 | プラマテルズ株式会社 |
| 【英訳名】 | Pla Matels Corporation |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 菅原 正弘 |
| 【本店の所在の場所】 | 東京都品川区北品川四丁目7番35号 |
| 【電話番号】 | (03) 5789-9700 |
| 【事務連絡者氏名】 | 経営・情報企画部部长 真野 明夫 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都品川区北品川四丁目7番35号 |
| 【電話番号】 | (03) 5789-9700 |
| 【事務連絡者氏名】 | 経営・情報企画部部长 真野 明夫 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社ジャスダック証券取引所 (東京都中央区日本橋茅場町一丁目4番9号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

| 回次 | 第77期中 | 第78期中 | 第79期中 | 第77期 | 第78期 |
|-------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日 | 自平成18年 4月1日 至平成18年 9月30日 | 自平成19年 4月1日 至平成19年 9月30日 | 自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日 | 自平成18年 4月1日 至平成19年 3月31日 |
| 売上高 (千円) | 24,135,909 | 25,040,847 | 27,820,983 | 50,673,928 | 52,022,017 |
| 経常利益 (千円) | 443,179 | 507,015 | 450,035 | 1,005,462 | 1,115,095 |
| 中間（当期）純利益 (千円) | 255,937 | 295,257 | 423,307 | 569,591 | 652,499 |
| 純資産額 (千円) | 4,003,783 | 4,613,754 | 5,538,847 | 4,369,829 | 5,025,618 |
| 総資産額 (千円) | 20,366,108 | 24,306,248 | 25,472,740 | 22,200,774 | 25,504,191 |
| 1株当たり純資産額 (円) | 468.28 | 536.93 | 644.39 | 511.14 | 584.59 |
| 1株当たり中間（当期） 純利益 (円) | 29.93 | 34.54 | 49.51 | 66.62 | 76.32 |
| 潜在株式調整後1株当た り中間（当期）純利益 (円) | — | — | — | — | — |
| 自己資本比率 (%) | 19.66 | 18.89 | 21.63 | 19.68 | 19.60 |
| 営業活動によるキャッシ ュ・フロー (千円) | △182,721 | 1,222,162 | △578,753 | 458,303 | 1,474,123 |
| 投資活動によるキャッシ ュ・フロー (千円) | △7,454 | 3,630 | 883,576 | 59,268 | 87,829 |
| 財務活動によるキャッシ ュ・フロー (千円) | 147,055 | △457,939 | △903,896 | 321,309 | △696,878 |
| 現金及び現金同等物の中 間期末（期末）残高 (千円) | 1,762,632 | 3,439,256 | 2,996,097 | 2,669,135 | 3,559,222 |
| 従業員数 〔外、平均臨時雇用者 数〕 (人) | 147 〔44〕 | 140 〔54〕 | 168 〔51〕 | 146 〔47〕 | 160 〔51〕 |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

3. 第78期中より「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号）を適用しております。

(2) 提出会社の経営指標等

| 回次 | 第77期中 | 第78期中 | 第79期中 | 第77期 | 第78期 |
|-------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成17年 4月1日 至平成17年 9月30日 | 自平成18年 4月1日 至平成18年 9月30日 | 自平成19年 4月1日 至平成19年 9月30日 | 自平成17年 4月1日 至平成18年 3月31日 | 自平成18年 4月1日 至平成19年 3月31日 |
| 売上高 (千円) | 21,772,427 | 22,382,437 | 23,851,096 | 45,517,157 | 45,838,166 |
| 経常利益 (千円) | 381,187 | 435,642 | 360,547 | 875,025 | 935,407 |
| 中間(当期)純利益 (千円) | 226,863 | 250,472 | 387,278 | 510,366 | 519,060 |
| 資本金 (千円) | 793,050 | 793,050 | 793,050 | 793,050 | 793,050 |
| 発行済株式総数 (株) | 8,550,000 | 8,550,000 | 8,550,000 | 8,550,000 | 8,550,000 |
| 純資産額 (千円) | 3,903,211 | 4,311,734 | 4,861,831 | 4,172,530 | 4,563,738 |
| 総資産額 (千円) | 18,655,162 | 22,192,745 | 22,399,980 | 20,322,116 | 23,150,304 |
| 1株当たり純資産額 (円) | 456.52 | 504.34 | 568.69 | 488.06 | 533.82 |
| 1株当たり中間(当期)純利益 (円) | 26.53 | 29.30 | 45.30 | 59.69 | 60.71 |
| 潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益 (円) | — | — | — | — | — |
| 1株当たり配当額 (円) | 7.50 | 7.50 | 7.50 | 15.00 | 17.50 |
| 自己資本比率 (%) | 20.92 | 19.43 | 21.70 | 20.53 | 19.71 |
| 従業員数 [外、平均臨時雇用者 数] (人) | 85 [9] | 86 [6] | 93 [12] | 90 [7] | 85 [9] |

(注) 1. 売上高には消費税等は含まれておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

3. 第78期の1株配当17円50銭には記念配当2円50銭を含んでおります。

2【事業の内容】

当中間連結会計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、関係会社における異動もありません。

3 【関係会社の状況】

当中間連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成19年9月30日現在

| 事業の種類別セグメントの名称 | 従業員数（人） |
|----------------|----------|
| 合成樹脂関連事業 | 168 [51] |
| 合計 | 168 [51] |

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数（パートタイマー、常用パート、人材会社からの派遣社員を含む。）は [] 内に当中間連結会計期間の平均人数を外数で記載しております。

(2) 提出会社の状況

平成19年9月30日現在

| | |
|---------|---------|
| 従業員数（人） | 93 [12] |
|---------|---------|

(注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数（人材会社からの派遣社員を含む。）は [] 内に当中間会計期間の平均人数を外数で記載しております。

(3) 労働組合の状況

当社及び連結子会社6社には、労働組合は結成されておりませんが、労使関係は安定しております。

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

(1)業績

当中間連結会計期間における、我が国経済は高水準の企業収益、設備投資の増加、雇用情勢の改善等を背景に緩やかながら回復基調が見られましたが、アメリカのサブプライム問題を機に個人消費の減退等による米国経済の減速懸念や原油価格の高騰等の諸問題が持ち上がり、先行きの不透明感が漂っております。

当社グループを取り巻く合成樹脂業界におきましては、合成樹脂の基礎原料であるエチレンの当中間連結会計期間における生産量は3,744.9トンと昨年同期比2.8%増加し（昨年同期間のエチレンの生産量は3,642.5トン）、合成樹脂業界も比較的好調であったことが伺えます。

このような中、当社グループは合成樹脂原料関連、合成樹脂製品関連を中心に既存顧客の深耕、新規顧客の開拓につとめてまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は売上高27,820百万円と前年同期比2,780百万円増（前年同期比11.1%増）と好調ではありましたが、将来への布石として、人員の強化、内部統制強化、本社の移転等を行ったことによる経費の増加により、営業利益は504百万円と前年同期比58百万円減（同10.4%減）、経常利益は450百万円と前年同期比57百万円減（同11.2%減）となりました。一方、固定資産売却益（不動産売却益）327百万円により、中間純利益が423百万円と前年同期比128百万円の増益（同43.4%増）となりました。

なお、当社グループの取扱商品は合成樹脂関連に集約しているため、セグメント別には分類しておりません。

(2)キャッシュ・フロー

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前中間純利益が734百万円、有形固定資産の売却による収入1,121百万円等による増加がありましたが、売上の増加に伴う売上債権の増加、たな卸資産の増加、仕入債務の減少、長短借入金の返済による減少等があり、前連結会計年度末より563百万円減少し、2,996百万円となりました。

当中間連結会計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は578百万円（前年同期は1,222百万円の増加）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が734百万円となったものの、売上債権の増加額763百万円、たな卸資産の増加額288百万円、仕入債務減少額36百万円等による減少があったためであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により得られた資金は883百万円（前年同期は3百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入1,121百万円等による増加と、差入保証金の差入による支出121百万円、投資有価証券の取得による支出59百万円等による減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は903百万円（前年同期は457百万円の使用）となりました。これは、短期借入金の純減少額652百万円、長期借入金の返済による支出115百万円、社債の償還による支出50百万円、配当金の支払額85百万円によるものであります。

2【仕入及び販売の状況】

(1) 仕入実績

| 区分 | 金額（千円） | 前年同期比（%） |
|------------|------------|----------|
| 合成樹脂原料 | | |
| スチレン系樹脂 | 6,549,593 | 103.7 |
| オレフィン系樹脂 | 2,293,571 | 98.7 |
| エンジニアリング樹脂 | 8,382,044 | 123.1 |
| 塩化ビニール樹脂 | 1,324,771 | 101.5 |
| その他樹脂 | 1,744,166 | 105.3 |
| 合成樹脂製品 | 4,732,946 | 109.8 |
| 合成樹脂関連機械 | 803,594 | 155.1 |
| 合成樹脂シート | 410,391 | 128.1 |
| 合計 | 26,241,079 | 111.4 |

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

| 区分 | 金額（千円） | 前年同期比（%） |
|------------|------------|----------|
| 合成樹脂原料 | | |
| スチレン系樹脂 | 6,846,827 | 104.4 |
| オレフィン系樹脂 | 2,421,138 | 99.4 |
| エンジニアリング樹脂 | 8,696,689 | 121.1 |
| 塩化ビニール樹脂 | 1,363,601 | 101.0 |
| その他樹脂 | 1,758,808 | 105.1 |
| 合成樹脂製品 | 5,435,418 | 109.8 |
| 合成樹脂関連機械 | 844,110 | 158.5 |
| 合成樹脂シート | 447,418 | 133.0 |
| その他 | 6,971 | 31.8 |
| 合計 | 27,820,983 | 111.1 |

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

3【対処すべき課題】

当中間連結会計期間において、当社グループ（当社及び連結子会社）が対処すべき課題について、重要な変更はありません。

4【経営上の重要な契約等】

当中間連結会計期間において、新たに締結した経営上の重要な契約等はありません。

5【研究開発活動】

該当事項はありません。

第3【設備の状況】

1【主要な設備の状況】

当中間連結会計期間において、当社の東京都大田区の本社の土地、建物、機械装置等を株式会社クリードに平成19年6月22日売却しております。

その主要な設備は、次のとおりであります。また、本社を東京都品川区に移転いたしました。

提出会社

| 事業所名 (所在地) | 事業の種類別セグメントの名称 | 設備の内容 | 帳簿価額（百万円） | | | | | 従業員数 (人) |
|----------------|----------------|-------|-------------|---------------|------------------|-----|-----|-------------|
| | | | 建物 及び構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 土地 (面積㎡) | その他 | 合計 | |
| 本社 (東京都大田区) | — | 本社不動産 | 321 | 3 | 458 (484.68㎡) | — | 783 | — |

(注) 本社移転に伴い、平成19年6月15日より本社賃貸契約を結んでおり、平成19年9月期における賃貸料は29百万円であります。

2【設備の新設、除却等の計画】

(1) 重要な設備の新設等

重要な設備の新設等の計画はありません。

(2) 重要な設備の除却等

1. にて記載のとおりです。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

①【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 25,600,000 |
| 計 | 25,600,000 |

②【発行済株式】

| 種類 | 中間会計期間末現在発行数(株) (平成19年9月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成19年12月14日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|---------------------------------|------------------------------|------------------------------------|----|
| 普通株式 | 8,550,000 | 8,550,000 | ジャスダック証券取引所 | — |
| 計 | 8,550,000 | 8,550,000 | — | — |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4)【発行済株式総数、資本金等の状況】

| 年月日 | 発行済株式総 数増減数 (株) | 発行済株式総 数残高(株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金増 減額(千円) | 資本準備金残 高(千円) |
|--------------------------|-----------------------|------------------|----------------|---------------|------------------|-----------------|
| 平成19年4月1日～ 平成19年9月30日 | — | 8,550,000 | — | 793,050 | — | 721,842 |

(5) 【大株主の状況】

平成19年9月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合 (%) |
|--|--|---------------|---------------------------------|
| 双日プラネット株式会社 | 大阪市北区中之島2丁目2-2 | 3,980 | 46.55 |
| バンクオブニューヨークジー シーエムクライアントアカウ ントジェイピーアールディア イエスジーエフイーエイシー (常任代理人) (株式会社三菱東京UFJ銀行) | PETERBOROUGH COURT 133 FLEET STREET LONDON EC4A 2BB U.K (東京都千代田区丸の内2-7-1 カストデ イ業務部) | 534 | 6.24 |
| 旭化成ケミカルズ株式会社 | 東京都千代田区有楽町1-1-2 | 300 | 3.51 |
| 旭有機材工業株式会社 | 東京都千代田区内神田2-15-9 | 220 | 2.57 |
| ゴールドマン・サックス・イ ンターナショナル (常任代理人) (ゴールドマン・サックス證 券株式会社) | 133 FLEET STREET LONDON EC4A2 BB, U.K (東京都千代田区丸の内2-7-1) | 154 | 1.80 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 東京都千代田区丸の内2丁目7-1 | 130 | 1.52 |
| 山根 正次 | 奈良県橿原市 | 108 | 1.26 |
| 岩田 友一 | 兵庫県西宮市 | 101 | 1.18 |
| 石井 良明 | 東京都町田市 | 100 | 1.16 |
| チッソ株式会社 | 東京都千代田区大手町2丁目2-1 新大手 ビル | 100 | 1.16 |
| 計 | — | 5,727 | 66.98 |

(注) プラネット(株)は、平成19年4月1日に双日プラネット(株)に商号変更しております。

(6) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成19年9月30日現在

| 区分 | 株式数 (株) | 議決権の数 (個) | 内容 |
|-----------------|----------------|-----------|----|
| 無議決権株式 | — | — | — |
| 議決権制限株式 (自己株式等) | — | — | — |
| 議決権制限株式 (その他) | — | — | — |
| 完全議決権株式 (自己株式等) | — | — | — |
| 完全議決権株式 (その他) | 普通株式 8,549,000 | 8,549 | — |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,000 | — | — |
| 発行済株式総数 | 8,550,000 | — | — |
| 総株主の議決権 | — | 8,549 | — |

②【自己株式等】

平成19年9月30日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義所有 株式数（株） | 他人名義所有 株式数（株） | 所有株式数の 合計（株） | 発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合 （%） |
|------------|--------|------------------|------------------|-----------------|------------------------------------|
| — | — | — | — | — | — |
| 計 | — | — | — | — | — |

2【株価の推移】

【当該中間会計期間における月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成19年4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-------|---------|-----|-----|-----|-----|-----|
| 最高（円） | 618 | 610 | 604 | 610 | 590 | 555 |
| 最低（円） | 608 | 593 | 581 | 582 | 530 | 528 |

（注） 最高・最低株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当半期報告書の提出日までにおいて、役員の異動はありません。

第5【経理の状況】

1. 中間連結財務諸表及び中間財務諸表の作成方法について

(1) 当社の中間連結財務諸表は「中間連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成11年大蔵省令第24号。以下「中間連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）は、改正前の中間連結財務諸表規則に基づき、当中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）は、改正後の中間連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

(2) 当社の中間財務諸表は「中間財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」（昭和52年大蔵省令第38号。以下「中間財務諸表等規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、前中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）は、改正前の中間財務諸表等規則に基づき、当中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）は、改正後の中間財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、証券取引法第193条の2の規定に基づき、前中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の中間連結財務諸表及び前中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の中間財務諸表については新日本監査法人により中間監査を受け、また、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の中間連結財務諸表及び当中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の中間財務諸表についてはあずさ監査法人により中間監査を受けております。

なお、当社の監査人は次のとおり交代しております。

| | |
|--------------------|---------|
| 前中間連結会計期間及び前中間会計期間 | 新日本監査法人 |
| 当中間連結会計期間及び当中間会計期間 | あずさ監査法人 |

1 【中間連結財務諸表等】

(1) 【中間連結財務諸表】

① 【中間連結貸借対照表】

| 区分 | 注記 番号 | 前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日) | | 当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日) | | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日) | |
|-----------------------------------|----------|----------------------------|------------|----------------------------|------------|---------------------------------------|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (資産の部) | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | | 3,487,258 | | 3,068,125 | | 3,607,222 | |
| 2. 受取手形及び売掛 金 | ※5 | 16,646,301 | | 18,328,345 | | 17,528,712 | |
| 3. たな卸資産 | | 676,428 | | 936,896 | | 638,746 | |
| 4. 繰延税金資産 | | 87,907 | | 82,360 | | 72,031 | |
| 5. その他 | | 172,547 | | 271,424 | | 391,065 | |
| 貸倒引当金 | | △31,128 | | △39,659 | | △32,232 | |
| 流動資産合計 | | 21,039,314 | 86.5 | 22,647,494 | 88.9 | 22,205,544 | 87.1 |
| II 固定資産 | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | ※1 | | | | | | |
| (1) 建物及び構築物 | ※2 | 623,819 | | 300,542 | | 604,381 | |
| (2) 機械装置及び運 搬具 | | 37,083 | | 33,445 | | 42,746 | |
| (3) 工具器具備品 | | 18,192 | | 15,151 | | 17,298 | |
| (4) 土地 | ※2 | 707,337 | | 220,690 | | 707,337 | |
| 有形固定資産 合計 | | 1,386,433 | 5.7 | 569,829 | 2.3 | 1,371,764 | 5.4 |
| 2. 無形固定資産 | | | | | | | |
| (1) のれん | | 179,800 | | 76,600 | | 128,200 | |
| (2) その他 | | 9,840 | | 9,147 | | 9,482 | |
| 無形固定資産 合計 | | 189,640 | 0.8 | 85,747 | 0.3 | 137,682 | 0.5 |
| 3. 投資その他の 資産 | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | ※2 | 1,406,979 | | 1,816,449 | | 1,516,458 | |
| (2) 差入保証金 | | 108,850 | | 196,616 | | 106,638 | |
| (3) 繰延税金資産 | | 2,585 | | 3,411 | | 2,998 | |
| (4) 破産債権、更生 債権その他これ らに準ずる債権 | | 13,345 | | 87,351 | | 68,585 | |
| (5) その他 | | 177,956 | | 154,951 | | 164,775 | |
| 貸倒引当金 | | △18,857 | | △89,110 | | △70,254 | |
| 投資その他の資産 合計 | | 1,690,860 | 7.0 | 2,169,668 | 8.5 | 1,789,200 | 7.0 |
| 固定資産合計 | | 3,266,934 | 13.5 | 2,825,246 | 11.1 | 3,298,646 | 12.9 |
| 資産合計 | | 24,306,248 | 100.0 | 25,472,740 | 100.0 | 25,504,191 | 100.0 |

| 区分 | 注記 番号 | 前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日) | | 当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日) | | 前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成19年3月31日) | |
|---------------------|----------|----------------------------|------------|----------------------------|------------|---------------------------------------|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | |
| 1. 支払手形及び買掛金 | ※2、5 | 14,606,240 | | 15,486,433 | | 15,493,878 | |
| 2. 短期借入金 | ※2 | 3,046,700 | | 2,388,285 | | 3,040,700 | |
| 3. 一年以上以内返済予定の長期借入金 | ※2 | 234,810 | | 572,500 | | 343,490 | |
| 4. 一年以上以内償還予定の社債 | | 100,000 | | 100,000 | | 100,000 | |
| 5. 未払法人税等 | | 176,924 | | 323,267 | | 205,082 | |
| 6. 賞与引当金 | | 104,990 | | 104,667 | | 104,478 | |
| 7. その他 | | 157,802 | | 186,510 | | 128,126 | |
| 流動負債合計 | | 18,427,468 | 75.8 | 19,161,664 | 75.2 | 19,415,754 | 76.1 |
| II 固定負債 | | | | | | | |
| 1. 社債 | | 150,000 | | 50,000 | | 100,000 | |
| 2. 長期借入金 | ※2 | 670,000 | | 97,500 | | 442,500 | |
| 3. 退職給付引当金 | | 150,322 | | 145,201 | | 155,416 | |
| 4. 役員退職慰労引当金 | | 16,206 | | 20,640 | | 18,234 | |
| 5. 繰延税金負債 | | 185,989 | | 351,667 | | 248,847 | |
| 6. その他 | | 92,507 | | 107,220 | | 97,820 | |
| 固定負債合計 | | 1,265,026 | 5.2 | 772,228 | 3.1 | 1,062,818 | 4.2 |
| 負債合計 | | 19,692,494 | 81.0 | 19,933,892 | 78.3 | 20,478,573 | 80.3 |
| (純資産の部) | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | |
| 1. 資本金 | | 793,050 | 3.2 | 793,050 | 3.1 | 793,050 | 3.1 |
| 2. 資本剰余金 | | 721,842 | 3.0 | 721,842 | 2.8 | 721,842 | 2.8 |
| 3. 利益剰余金 | | 2,715,332 | 11.2 | 3,346,271 | 13.2 | 3,008,456 | 11.8 |
| 4. 自己株式 | | △610 | △0.0 | △610 | △0.0 | △610 | △0.0 |
| 株主資本合計 | | 4,229,614 | 17.4 | 4,860,553 | 19.1 | 4,522,738 | 17.7 |
| II 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| 1. その他有価証券評価差額金 | | 346,420 | 1.4 | 581,203 | 2.2 | 441,271 | 1.8 |
| 2. 繰延ヘッジ損益 | | — | — | △5,514 | △0.0 | 1,082 | 0.0 |
| 3. 為替換算調整勘定 | | 14,267 | 0.1 | 72,797 | 0.3 | 32,659 | 0.1 |
| 評価・換算差額等合計 | | 360,688 | 1.5 | 648,486 | 2.5 | 475,013 | 1.9 |
| III 少数株主持分 | | | | | | | |
| 少数株主持分 | | 23,451 | 0.1 | 29,806 | 0.1 | 27,866 | 0.1 |
| 純資産合計 | | 4,613,754 | 19.0 | 5,538,847 | 21.7 | 5,025,618 | 19.7 |
| 負債純資産合計 | | 24,306,248 | 100.0 | 25,472,740 | 100.0 | 25,504,191 | 100.0 |

②【中間連結損益計算書】

| 区分 | 注記 番号 | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | | 前連結会計年度の 要約連結損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | | | | |
|-----------------|----------|--|------------|--|------------|--|------------|---------|------------|-------|
| | | 金額 (千円) | 百分比 (%) | 金額 (千円) | 百分比 (%) | 金額 (千円) | 百分比 (%) | | | |
| I 売上高 | | | 25,040,847 | 100.0 | | 27,820,983 | 100.0 | | 52,022,017 | 100.0 |
| II 売上原価 | | | 23,466,523 | 93.7 | | 26,111,393 | 93.9 | | 48,727,758 | 93.7 |
| 売上総利益 | | | 1,574,323 | 6.3 | | 1,709,589 | 6.1 | | 3,294,258 | 6.3 |
| III 販売費及び一般管理費 | ※1 | | 1,011,740 | 4.1 | | 1,205,430 | 4.3 | | 2,075,184 | 4.0 |
| 営業利益 | | | 562,583 | 2.2 | | 504,159 | 1.8 | | 1,219,073 | 2.3 |
| IV 営業外収益 | | | | | | | | | | |
| 1. 受取利息 | | 1,332 | | | 2,760 | | | 3,710 | | |
| 2. 受取配当金 | | 14,296 | | | 20,582 | | | 24,547 | | |
| 3. 受取賃貸料 | | 336 | | | 325 | | | 697 | | |
| 4. 仕入割引 | | 1,526 | | | 2,806 | | | 3,355 | | |
| 5. 為替差益 | | — | | | — | | | 1,092 | | |
| 6. その他 | | 5,264 | 22,756 | 0.1 | 6,465 | 32,940 | 0.1 | 10,372 | 43,776 | 0.1 |
| V 営業外費用 | | | | | | | | | | |
| 1. 支払利息 | | 37,740 | | | 36,264 | | | 74,539 | | |
| 2. 持分法による投資損失 | | 6,942 | | | 14,150 | | | 20,785 | | |
| 3. 手形売却損 | | 10,460 | | | 8,657 | | | 20,220 | | |
| 4. 為替差損 | | 5,228 | | | 12,216 | | | — | | |
| 5. 手形流動化手数料 | | 9,127 | | | 5,986 | | | 15,343 | | |
| 6. その他 | | 8,824 | 78,324 | 0.3 | 9,787 | 87,063 | 0.3 | 16,865 | 147,754 | 0.3 |
| 経常利益 | | | 507,015 | 2.0 | | 450,035 | 1.6 | | 1,115,095 | 2.1 |
| VI 特別利益 | | | | | | | | | | |
| 1. 貸倒引当金戻入益 | | 2,253 | | | — | | | 2,453 | | |
| 2. 固定資産売却益 | ※4 | — | | | 327,934 | | | — | | |
| 3. ゴルフ会員権売却益 | | 1,292 | | | — | | | 1,292 | | |
| 4. 投資有価証券売却益 | | 53 | | | — | | | 42,159 | | |
| 5. 過年度減価償却修正額 | | 2,965 | 6,564 | 0.0 | — | 327,934 | 1.2 | 2,965 | 48,870 | 0.1 |
| VII 特別損失 | | | | | | | | | | |
| 1. 貸倒引当金繰入額 | | — | | | — | | | 54,403 | | |
| 2. ゴルフ会員権評価損 | | 5,299 | | | — | | | 5,299 | | |
| 3. ゴルフ会員権売却損 | | 594 | | | — | | | 594 | | |
| 4. 固定資産除却損 | ※3 | — | | | 7,366 | | | 629 | | |
| 5. 固定資産売却損 | ※2 | — | | | 17,667 | | | 158 | | |
| 6. 本社移転費用 | | — | | | 18,363 | | | — | | |
| 7. その他 | | — | 5,894 | 0.0 | 354 | 43,750 | 0.2 | — | 61,086 | 0.1 |
| 税金等調整前中間(当期)純利益 | | | 507,686 | 2.0 | | 734,219 | 2.6 | | 1,102,879 | 2.1 |
| 法人税、住民税及び事業税 | | 176,944 | | | 313,587 | | | 399,816 | | |
| 法人税等調整額 | | 32,801 | 209,745 | 0.8 | △4,616 | 308,971 | 1.1 | 43,463 | 443,280 | 0.8 |
| 少数株主利益 | | | 2,683 | 0.0 | | 1,940 | 0.0 | | 7,098 | 0.0 |
| 中間(当期)純利益 | | | 295,257 | 1.2 | | 423,307 | 1.5 | | 652,499 | 1.3 |

③【中間連結株主資本等変動計算書】

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 2,484,194 | △610 | 3,998,476 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 (注) | | | △64,119 | | △64,119 |
| 中間純利益 | | | 295,257 | | 295,257 |
| 株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額) | | | | | |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | 231,138 | — | 231,138 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 2,715,332 | △610 | 4,229,614 |

| | 評価・換算差額等 | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------------------|------------------|----------|----------------|--------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 351,675 | 19,676 | 371,352 | 20,768 | 4,390,597 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 (注) | | | | | △64,119 |
| 中間純利益 | | | | | 295,257 |
| 株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額) | △5,255 | △5,409 | △10,664 | 2,683 | △7,981 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 (千円) | △5,255 | △5,409 | △10,664 | 2,683 | 223,156 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 346,420 | 14,267 | 360,688 | 23,451 | 4,613,754 |

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 3,008,456 | △610 | 4,522,738 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △85,492 | | △85,492 |
| 中間純利益 | | | 423,307 | | 423,307 |
| 株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額） | | | | | |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | 337,815 | — | 337,815 |
| 平成19年9月30日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 3,346,271 | △610 | 4,860,553 |

| | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|---------------------------------|------------------|-------------|--------------|----------------|--------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 441,271 | 1,082 | 32,659 | 475,013 | 27,866 | 5,025,618 |
| 中間連結会計期間中の変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △85,492 |
| 中間純利益 | | | | | | 423,307 |
| 株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額（純額） | 139,931 | △6,596 | 40,137 | 173,473 | 1,940 | 175,413 |
| 中間連結会計期間中の変動額合計 (千円) | 139,931 | △6,596 | 40,137 | 173,473 | 1,940 | 513,229 |
| 平成19年9月30日 残高 (千円) | 581,203 | △5,514 | 72,797 | 648,486 | 29,806 | 5,538,847 |

前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------------|---------|---------|-----------|------|-----------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 2,484,194 | △610 | 3,998,476 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △128,238 | | △128,238 |
| 当期純利益 | | | 652,499 | | 652,499 |
| 株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額（純額） | | | | | |
| 連結会計年度中の変動額合計 (千円) | — | — | 524,261 | — | 524,261 |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 3,008,456 | △610 | 4,522,738 |

| | 評価・換算差額等 | | | | 少数株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------------|------------------|---------|--------------|----------------|--------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 為替換算 調整勘定 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 351,675 | — | 19,676 | 371,352 | 20,768 | 4,390,597 |
| 連結会計年度中の変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △128,238 |
| 当期純利益 | | | | | | 652,499 |
| 株主資本以外の項目の連結会計 年度中の変動額（純額） | 89,595 | 1,082 | 12,982 | 103,660 | 7,098 | 110,759 |
| 連結会計年度中の変動額合計 (千円) | 89,595 | 1,082 | 12,982 | 103,660 | 7,098 | 635,020 |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 441,271 | 1,082 | 32,659 | 475,013 | 27,866 | 5,025,618 |

④【中間連結キャッシュ・フロー計算書】

| 区分 | 注記 番号 | 前中間連結会計期間 | 当中間連結会計期間 | 前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計 算書 |
|------------------------|----------|----------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|
| | | (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日) | (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日) | (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日) |
| | | 金額 (千円) | 金額 (千円) | 金額 (千円) |
| I 営業活動によるキャッ シュ・フロー | | | | |
| 税金等調整前中間 (当期)純利益 | | 507,686 | 734,219 | 1,102,879 |
| 減価償却費 | | 81,106 | 76,719 | 162,647 |
| ゴルフ会員権売却損 | | 594 | — | 594 |
| ゴルフ会員権売却益 | | △1,292 | — | △1,292 |
| ゴルフ会員権評価損 | | 5,299 | — | 5,299 |
| 投資有価証券売却益 | | △53 | — | △42,159 |
| 固定資産除却損 | | — | 7,366 | 629 |
| 固定資産売却益 | | — | △327,934 | — |
| 固定資産売却損 | | — | 17,667 | 158 |
| 貸倒引当金の増減額 (減少は△) | | △6,250 | 26,282 | 46,251 |
| 賞与引当金の増加額 | | 7,070 | 189 | 6,558 |
| 退職給付引当金の減 少額 | | △10,624 | △10,215 | △5,531 |
| 役員退職慰労引当金 の増加額 | | 2,537 | 2,405 | 4,565 |
| 受取利息及び受取配 当金 | | △15,628 | △23,342 | △28,258 |
| 支払利息 | | 37,740 | 36,264 | 74,539 |
| 売上債権の増加額 | | △1,242,674 | △763,783 | △2,099,380 |
| たな卸資産の増加額 | | △212,220 | △288,587 | △168,963 |
| 仕入債務の増減額 (減少は△) | | 2,358,053 | △36,495 | 3,221,012 |
| 破産更生債権の増減 額 (増加は△) | | 5,099 | △18,766 | △50,140 |
| 為替差損益 | | △4,622 | △11,872 | △15,542 |
| 持分法による投資損 失 | | 6,942 | 14,150 | 20,785 |
| その他 | | 1,844 | 193,825 | △245,837 |
| 小計 | | 1,520,608 | △371,905 | 1,988,815 |

| | | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計 算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|------------------------|----------|--|--|---|
| 区分 | 注記 番号 | 金額 (千円) | 金額 (千円) | 金額 (千円) |
| 利息及び配当金の受 取額 | | 15,625 | 23,342 | 28,251 |
| 利息の支払額 | | △33,129 | △35,968 | △72,616 |
| 法人税等の支払額 | | △280,941 | △194,222 | △470,327 |
| 営業活動によるキャッ シュ・フロー | | 1,222,162 | △578,753 | 1,474,123 |
| Ⅱ 投資活動によるキャッ シュ・フロー | | | | |
| 定期預金の預入によ る支出 | | △24,004 | △24,028 | △48,004 |
| 定期預金の払戻によ る収入 | | 24,002 | — | 48,004 |
| 有形固定資産の取得 による支出 | | △10,136 | △41,584 | △25,566 |
| 有形固定資産の売却 による収入 | | — | 1,121,900 | 56 |
| 無形固定資産の取得 による支出 | | △340 | △70 | △485 |
| 投資有価証券の取得 による支出 | | △5,279 | △59,039 | △100,939 |
| 投資有価証券の売却 による収入 | | 16,085 | 200 | 206,139 |
| 貸付金の回収による 収入 | | 2,820 | 1,047 | 5,754 |
| 差入保証金の回収に よる収入 | | 5,003 | 6,496 | 8,433 |
| 差入保証金の差入に よる支出 | | △4,520 | △121,343 | △5,561 |
| 投資活動によるキャッ シュ・フロー | | 3,630 | 883,576 | 87,829 |

| | | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計 算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|-----------------------------|----------|--|--|---|
| 区分 | 注記 番号 | 金額 (千円) | 金額 (千円) | 金額 (千円) |
| Ⅲ 財務活動によるキャッ シュ・フロー | | | | |
| 短期借入金の純減少 額 | | △410,000 | △652,414 | △416,000 |
| 長期借入れによる収 入 | | 165,000 | — | 165,000 |
| 長期借入金の返済に よる支出 | | △98,820 | △115,990 | △217,640 |
| 社債の償還による支 出 | | △50,000 | △50,000 | △100,000 |
| 配当金の支払額 | | △64,119 | △85,492 | △128,238 |
| 財務活動によるキャッ シュ・フロー | | △457,939 | △903,896 | △696,878 |
| Ⅳ 現金及び現金同等物に 係る換算差額 | | 2,267 | 35,947 | 25,013 |
| Ⅴ 現金及び現金同等物の 増加額 (△は減少額) | | 770,121 | △563,125 | 890,087 |
| Ⅵ 現金及び現金同等物の 期首残高 | | 2,669,135 | 3,559,222 | 2,669,135 |
| Ⅶ 現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 | | 3,439,256 | 2,996,097 | 3,559,222 |
| | | | | |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 項 目 | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|----------------------------|---|---|--|
| 1. 連結の範囲に関する事項 | 連結子会社の数 6社 株式会社富士松、フィルタレン株式会社、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司、PLA MATELS (SINGAPORE) PTE., LTD. | 連結子会社の数 6社 株式会社富士松、フィルタレン株式会社、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司、PLA MATELS (SINGAPORE) PTE., LTD. | 連結子会社の数 6社 株式会社富士松、フィルタレン株式会社、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司、PLA MATELS (SINGAPORE) PTE., LTD. |
| 2. 持分法の適用に関する事項 | (1)持分法適用の関連会社数 2社 双日工程塑料(大連)有限公司及びToyo Ink Compounds Vietnam CO., Ltd. (2)持分法を適用していない関連会社(信和合成有限公司)は中間連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法を適用しておりません。 | (1)持分法適用の関連会社数 2社 双日工程塑料(大連)有限公司及びToyo Ink Compounds Vietnam CO., Ltd. (2)持分法を適用していない関連会社(信和合成有限公司)は中間連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため持分法を適用しておりません。 | (1)持分法適用関連会社の数 2社 双日工程塑料(大連)有限公司及びToyo Ink Compounds Vietnam CO., Ltd. (2)信和合成有限公司は連結純損益及び利益剰余金等に及ぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法を適用しておりません。 |
| 3. 連結子会社の中間決算日(決算日)等に関する事項 | 連結子会社である(株)富士松の中間決算日は平成18年8月31日であります。また、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司及びPLA MATELS (SINGAPORE) PTE., LTD. の中間決算日は平成18年6月30日であります。中間連結財務諸表の作成に当たっては同中間決算日現在の中間財務諸表を使用しております。ただし、中間連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 フィルタレン(株)の中間決算日は平成18年3月31日であります。 中間連結財務諸表の作成に当たっては、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく中間財務諸表を使用しております。 | 連結子会社である(株)富士松の中間決算日は平成19年8月31日であります。また、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司及びPLA MATELS (SINGAPORE) PTE., LTD. の中間決算日は平成19年6月30日であります。中間連結財務諸表の作成に当たっては同中間決算日現在の中間財務諸表を使用しております。ただし、中間連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 フィルタレン(株)の中間決算日は平成19年3月31日であります。 中間連結財務諸表の作成に当たっては、中間連結決算日現在で実施した仮決算に基づく中間財務諸表を使用しております。 | 連結子会社である(株)富士松の決算日は平成19年2月28日であります。また、フィルタレン(株)の決算日は平成19年9月30日であります。連結財務諸表の作成に当たってはフィルタレン(株)については、連結決算日現在で実施した仮決算に基づく財務諸表を使用しております。普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司の決算日は平成18年12月31日であります。連結財務諸表の作成に当たっては同決算日現在の財務諸表を使用しております。なお、(株)富士松においては平成19年3月1日から連結決算日平成19年3月31日までの期間、普拉材料(香港)貿易有限公司、普楽材料貿易(上海)有限公司、普拉材料(天津)国際貿易有限公司、PLA MATELS (SINGAPORE) PTE. LTD. においては平成19年1月1日から連結決算日平成19年3月31日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。 |

| 項 目 | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|---|--|---|--|
| <p>4. 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法</p> <p>(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p> | <p>イ. 有価証券</p> <p>a. 満期保有目的債券 償却原価法(定額法)を採用しております。</p> <p>b. その他有価証券 ・時価のあるもの 中間連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。</p> <p>・時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>ロ. デリバティブ 時価法を採用しております。</p> <p>ハ. たな卸資産 主として先入先出法に基づく原価法を採用しております。</p> <p>イ. 有形固定資産 定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)は定額法)を採用しております。</p> <p>なお、主な耐用年数は次のとおりです。</p> <p>建物及び構築物 6年～45年 機械装置及び運搬具 2年～10年</p> <p>なお、取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で均等償却しております。</p> | <p>イ. 有価証券</p> <p>a. 満期保有目的債券</p> <p>b. その他有価証券 ・時価のあるもの 同左</p> <p>・時価のないもの 同左</p> <p>ロ. デリバティブ 同左</p> <p>ハ. たな卸資産 同左</p> <p>イ. 有形固定資産 同左</p> | <p>イ. 有価証券</p> <p>a. 満期保有目的債券</p> <p>b. その他有価証券 ・時価のあるもの 連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定)を採用しております。</p> <p>・時価のないもの 同左</p> <p>ロ. デリバティブ 同左</p> <p>ハ. たな卸資産 同左</p> <p>イ. 有形固定資産 同左</p> |

| 項 目 | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|-----------------|--|--|--|
| (3) 重要な引当金の計上基準 | <p>ロ. 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。</p> <p>ハ. 長期前払費用 定額法を採用しております。</p> <p>イ. 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>ロ. 賞与引当金 従業員の賞与の支出に備え、賞与支給見込額に基づき当中間連結会計期間負担額を計上しております。</p> <p>ハ. 退職給付引当金 当社及び国内連結子会社は従業員の退職給付に備えるため、当中間連結会計期間末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当中間連結会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> | <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これに伴い、従来と同一の方法によった場合に比べ、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ430千円、中間純利益は255千円減少しております。</p> <p>(追加情報) 法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。 当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>ロ. 無形固定資産 同左</p> <p>ハ. 長期前払費用 同左</p> <p>イ. 貸倒引当金 同左</p> <p>ロ. 賞与引当金 同左</p> <p>ハ. 退職給付引当金 同左</p> | <p>ロ. 無形固定資産 同左</p> <p>ハ. 長期前払費用 同左</p> <p>イ. 貸倒引当金 期末債権の貸倒に備えて一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>ロ. 賞与引当金 従業員の賞与金の支出に備えて、賞与支給見込額の当連結会計年度負担額を計上しております。</p> <p>ハ. 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当連結会計年度末において発生していると認められる額を計上しております。</p> |
| | | | |

| 項 目 | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--|---|--|---|
| (4) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準 | <p>ニ. 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備え、役員退職慰労金規程に基づく当中間連結会計期間末支給額を計上しております。</p> <p>外貨建金銭債権債務は、中間連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債、また、収益及び費用は各連結子会社の中間連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めて計上しております。</p> | <p>ニ. 役員退職慰労引当金 同左</p> <p>同左</p> | <p>ニ. 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えて役員退職慰労金規程に基づく当連結会計年度末支給額を計上しております。</p> <p>外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産及び負債、また、収益及び費用は各連結子会社の連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び少数株主持分に含めて計上しております。</p> |
| (5) 重要なリース取引の処理方法 | <p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。</p> | <p>同左</p> | <p>同左</p> |
| (6) 重要なヘッジ会計の方法 | <p>イ. ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。また為替予約について振当処理の要件を満たしている場合には、振当処理を採用しております。</p> <p>ロ. ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 社内規程に従い、為替変動リスクをヘッジしております。 ヘッジ手段ー為替予約 ヘッジ対象ー外貨建債権 外貨建債務</p> <p>ハ. ヘッジ有効性の判定方法 為替予約締結時に社内規程に従い外貨建による同一金額で同一期日の為替予約を振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されており、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p> | <p>イ. ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>ロ. ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 社内規程に従い、為替変動リスクをヘッジしております。 ヘッジ手段ー為替予約 ヘッジ対象ー外貨建債権・債務 外貨建輸出入 予定取引</p> <p>ハ. ヘッジ有効性の判定方法 為替予約締結時に、社内規程に従い外貨建による同一金額で同一期日の為替予約を振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されており、その判定をもって有効性の判定に代えております。また、ヘッジ手段である為替予約とヘッジ対象となる外貨建輸出入予定取引に関しては重要な条件が同一であるため、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p> | <p>イ. ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>ロ. ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 同左</p> <p>ハ. ヘッジ有効性の判定方法 同左</p> |
| (7) その他中間連結（連結）財務諸表作成のための基本となる重要な事項 | <p>消費税等の会計処理 消費税等の処理は税抜方式によっております。</p> | <p>消費税等の会計処理 同左</p> | <p>消費税等の会計処理 同左</p> |
| 5. 中間連結キャッシュ・フロー計算書（連結キャッシュ・フロー計算書）における資金の範囲 | <p>手許現金、随時引出可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。</p> | <p>同左</p> | <p>同左</p> |

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| <p>前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)</p> | <p>当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)</p> | <p>前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p> |
|--|---|--|
| <p>(海外向け売上高の処理方法)</p> <p>従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当中間連結会計期間より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が取引をよりの確に表示することができるものと判断したため、行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が1,177,451千円減少しております。なお売上総利益以下の項目への影響はありません。なお、セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当中間連結会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>これまでの資本の部の合計に相当する金額は4,590,302千円であります。</p> <p>なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p> | <p>—————</p> <p>—————</p> | <p>(海外向け売上高の処理方法)</p> <p>従来、海外向け売上高のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当連結会計年度より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が取引をよりの確に表示できると判断したため、行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が2,211,427千円減少しております。なお、売上総利益以下の項目への影響はありません。</p> <p>セグメント情報に与える影響は、当該箇所に記載しております。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>これまでの資本の部の合計に相当する金額は4,996,668千円であります。</p> <p>なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p> |

表示方法の変更

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) |
|--|--|
| (中間連結貸借対照表) 前中間連結会計期間において、「営業権」として掲記 されていたものは、当中間連結会計期間から「のれん」 と表示しております。 | ————— |

注記事項

(中間連結貸借対照表関係)

| 前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (平成19年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|-----------------------------|-------------------------|----|---------|--------|--------|---|-----------|-----|----------|-------|---------|----------------|--------|-------|---------|---|-----------|-----|----------------|----|----------|----|------|-----|-----------------------------|----|-----------|----|------|------|-----------|------|-----------|---|---------|-----------|----|---------|--------|--------|---|-----------|-----|---------|-------|---------|----------------|---------|-------|--------|---|-----------|-----|----------------|----|----------|----|------|-----|-----------------------------|----|-----------|----|------|------|-----------|------|-----------|--|---------|-----------|----|---------|--------|--------|---|-----------|-----|---------|-------|---------|----------------|---------|-------|--------|---|-----------|-----|----------------|----|----------|----|------|-----|-----------------------------|----|----------|----|------|------|-----------|------|-----------|
| <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額は950,781千円であります。</p> <p>※2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>209,756千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>199,758</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>55,271</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>464,785千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>買掛金</td> <td>11,422千円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td>176,700</td> </tr> <tr> <td>一年以内返済予定の長期借入金</td> <td>74,810</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>225,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>487,932千円</td> </tr> </table> <p>3. 偶発債務 次の関係会社について金融機関又はプラネット株式会社からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table> <tr> <td>保証先</td> <td>双日工程塑料(大連)有限公司</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td>保証先</td> <td>Compounds Vietnam Co., Ltd.</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>106,454千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> </table> <p>4. 受取手形割引高 受取手形割引高 2,123,820千円</p> <p>※5. 中間連結会計期間末日満期手形 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>465,186千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>408,588千円</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 209,756千円 | 土地 | 199,758 | 投資有価証券 | 55,271 | 計 | 464,785千円 | 買掛金 | 11,422千円 | 短期借入金 | 176,700 | 一年以内返済予定の長期借入金 | 74,810 | 長期借入金 | 225,000 | 計 | 487,932千円 | 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | 金額 | 20,000千円 | 内容 | 借入債務 | 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | 金額 | 106,454千円 | 内容 | 借入債務 | 受取手形 | 465,186千円 | 支払手形 | 408,588千円 | <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額は594,021千円であります。</p> <p>※2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>137,163千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>109,658</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>94,224</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>341,045千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>買掛金</td> <td>2,709千円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td>154,700</td> </tr> <tr> <td>一年以内返済予定の長期借入金</td> <td>162,500</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>62,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>382,409千円</td> </tr> </table> <p>3. 偶発債務 次の関係会社について金融機関又は双日プラネット株式会社(旧社名 プラネット株式会社)からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table> <tr> <td>保証先</td> <td>双日工程塑料(大連)有限公司</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td>保証先</td> <td>Compounds Vietnam Co., Ltd.</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>106,454千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> </table> <p>4. 受取手形割引高 受取手形割引高 868,437千円</p> <p>※5. 中間連結会計期間末日満期手形 中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間連結会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>409,605千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>499,842千円</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 137,163千円 | 土地 | 109,658 | 投資有価証券 | 94,224 | 計 | 341,045千円 | 買掛金 | 2,709千円 | 短期借入金 | 154,700 | 一年以内返済予定の長期借入金 | 162,500 | 長期借入金 | 62,500 | 計 | 382,409千円 | 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | 金額 | 20,000千円 | 内容 | 借入債務 | 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | 金額 | 106,454千円 | 内容 | 借入債務 | 受取手形 | 409,605千円 | 支払手形 | 499,842千円 | <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額は966,424千円であります。</p> <p>※2. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>建物及び構築物</td> <td>205,476千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td>199,758</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td>67,144</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>472,378千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次の通りです。</p> <table> <tr> <td>買掛金</td> <td>9,655千円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td>170,700</td> </tr> <tr> <td>一年以内返済予定の長期借入金</td> <td>183,490</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td>77,500</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>441,345千円</td> </tr> </table> <p>3. 偶発債務 次の関係会社について金融機関又はプラネット株式会社からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table> <tr> <td>保証先</td> <td>双日工程塑料(大連)有限公司</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>20,000千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> <tr> <td>保証先</td> <td>Compounds Vietnam Co., Ltd.</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>51,959千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>借入債務</td> </tr> </table> <p>4. 受取手形割引高 受取手形割引高 1,290,977千円</p> <p>※5. 連結会計年度末日満期手形 連結会計年度末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当連結会計年度末日が金融機関の休日であったため、次の連結会計年度末日満期手形が連結会計年度末残高に含まれております。</p> <table> <tr> <td>受取手形</td> <td>252,176千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td>428,603千円</td> </tr> </table> | 建物及び構築物 | 205,476千円 | 土地 | 199,758 | 投資有価証券 | 67,144 | 計 | 472,378千円 | 買掛金 | 9,655千円 | 短期借入金 | 170,700 | 一年以内返済予定の長期借入金 | 183,490 | 長期借入金 | 77,500 | 計 | 441,345千円 | 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | 金額 | 20,000千円 | 内容 | 借入債務 | 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | 金額 | 51,959千円 | 内容 | 借入債務 | 受取手形 | 252,176千円 | 支払手形 | 428,603千円 |
| 建物及び構築物 | 209,756千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 199,758 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 55,271 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 464,785千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買掛金 | 11,422千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 176,700 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年以内返済予定の長期借入金 | 74,810 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 225,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 487,932千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 20,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 106,454千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取手形 | 465,186千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払手形 | 408,588千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 137,163千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 109,658 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 94,224 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 341,045千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買掛金 | 2,709千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 154,700 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年以内返済予定の長期借入金 | 162,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 62,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 382,409千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 20,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 106,454千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取手形 | 409,605千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払手形 | 499,842千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建物及び構築物 | 205,476千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 土地 | 199,758 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 投資有価証券 | 67,144 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 472,378千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 買掛金 | 9,655千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 短期借入金 | 170,700 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一年以内返済予定の長期借入金 | 183,490 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 | 77,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 441,345千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | 双日工程塑料(大連)有限公司 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 20,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保証先 | Compounds Vietnam Co., Ltd. | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金額 | 51,959千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 内容 | 借入債務 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 受取手形 | 252,176千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払手形 | 428,603千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(中間連結損益計算書関係)

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|---|--|--|
| ※1. 販売費及び一般管理費のうち 主要な費目及び金額は次の通り であります。 従業員給与 291,194千円 福利厚生費 73,113千円 賞与引当金繰入額 102,158千円 退職給付費用 17,744千円 運賃 59,543千円 旅費交通費 38,080千円 賃借料 55,380千円 支払手数料 46,725千円 減価償却費 16,141千円 のれん償却額 51,600千円 | ※1. 販売費及び一般管理費のうち 主要な費目及び金額は次の通り であります。 従業員給与 343,555千円 福利厚生費 77,527千円 賞与引当金繰入額 92,322千円 退職給付費用 19,266千円 貸倒引当金繰入額 28,813千円 運賃 75,288千円 旅費交通費 41,359千円 賃借料 105,637千円 支払手数料 50,176千円 減価償却費 12,349千円 のれん償却額 51,600千円 | ※1. 販売費及び一般管理費のうち 主要な費目及び金額は次の通り であります。 従業員給与 592,362千円 福利厚生費 157,296千円 賞与引当金繰入額 99,798千円 賞与 111,319千円 退職給付費用 40,274千円 旅費交通費 78,507千円 賃借料 116,200千円 支払手数料 90,272千円 減価償却費 32,365千円 のれん償却費 103,200千円 |
| ※2. _____ | ※2. 固定資産売却損 土地 17,667千円 合計 17,667千円 | ※2. 固定資産売却損 工具器具備品 158千円 合計 158千円 |
| ※3. _____ | ※3. 固定資産除却損 機械装置及び運搬具 2,268千円 工具器具備品 1,705千円 建物及び構築物 3,391千円 合計 7,366千円 | ※3. 固定資産除却損 機械装置 414千円 工具器具備品 215千円 合計 629千円 |
| ※4. _____ | ※4. 固定資産売却益 本社土地・建物及 び機械装置等の売 却額 1,140,000千円 土地の簿価 △458,580千円 建物及び機械装置 等の簿価 △324,985千円 諸費用 △28,500千円 差引売却益 327,934千円 | ※4. _____ |

(中間連結株主資本等変動計算書関係)

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前連結会計年度末 株式数(株) | 当中間連結会計期間 増加株式数(株) | 当中間連結会計期間 減少株式数(株) | 当中間連結会計期間 末株式数(株) |
|-------|--------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 合計 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成18年6月21日 定時株主総会 | 普通株式 | 64,119 | 7.5 | 平成18年3月31日 | 平成18年6月22日 |

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間連結会計期間末後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり配 当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---------------------|-------|----------------|-------|-----------------|------------|-------------|
| 平成18年10月23日 取締役会 | 普通株式 | 64,119 | 利益剰余金 | 7.5 | 平成18年9月30日 | 平成18年12月11日 |

当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前連結会計年度末 株式数(株) | 当中間連結会計期間 増加株式数(株) | 当中間連結会計期間 減少株式数(株) | 当中間連結会計期間 末株式数(株) |
|-------|--------------------|-----------------------|-----------------------|----------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 合計 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|
| 平成19年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 85,492 | 10.0 | 平成19年3月31日 | 平成19年6月26日 |

(2) 基準日が当中間連結会計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が中間連結会計期間末後となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり配 当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|---------------------|-------|----------------|-------|------------------|------------|-------------|
| 平成19年10月24日 取締役会 | 普通株式 | 64,119 | 利益剰余金 | 7.5 | 平成19年9月30日 | 平成19年12月11日 |

前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前連結会計年度末 株式数 (株) | 当連結会計年度 増加株式数 (株) | 当連結会計年度 減少株式数 (株) | 当連結会計年度末 株式数 (株) |
|-------|---------------------|----------------------|----------------------|---------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 合計 | 8,550,000 | — | — | 8,550,000 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|------------------|------------|-------------|
| 平成18年6月21日 定時株主総会 | 普通株式 | 64,119 | 7.5 | 平成18年3月31日 | 平成18年6月22日 |
| 平成18年10月23日 取締役会 | 普通株式 | 64,119 | 7.5 | 平成18年9月30日 | 平成18年12月11日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|----------------|-------|------------------|------------|------------|
| 平成19年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 85,492 | 利益剰余金 | 10.0 | 平成19年3月31日 | 平成19年6月26日 |

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|---|---|---|
| 現金及び現金同等物の中間期末残高 と中間連結貸借対照表に記載されて いる科目の金額との関係 (平成18年9月30日現在) | 現金及び現金同等物の中間期末残高 と中間連結貸借対照表に記載されて いる科目の金額との関係 (平成19年9月30日現在) | 現金及び現金同等物の期末残高と連 結貸借対照表に記載されている科目 の金額との関係 (平成19年3月31日現在) |
| 現金及び預金の中間 期末残高 3,487,258千円 | 現金及び預金の中間 期末残高 3,068,125千円 | 現金及び預金の 期末残高 3,607,222千円 |
| 預入期間が3か月を 超える定期預金 Δ 48,002千円 | 預入期間が3か月を 超える定期預金 Δ 72,028千円 | 預入期間が3ヶ月を 超える定期預金 Δ 48,000千円 |
| 現金及び現金同等物 3,439,256千円 | 現金及び現金同等物 2,996,097千円 | 現金及び現金同等物 3,559,222千円 |

(リース取引関係)

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|----------------------------|----------------------------|---------------------------|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--|--|---------------------|----------------------------|---------------------------|------------|--------|--------|--------|-----|--------|--------|--------|----|---------|--------|--------|---|--|---------------------|----------------------------|---------------------|---------------|--------|-------|-------|------------|--------|--------|-------|-----|--------|--------|--------|----|---------|--------|--------|
| 1. リース物件の所有権が借主に移 転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当 額、減価償却累計額相当額、減 損損失累計額相当額及び中間期 末残高相当額 | 1. リース物件の所有権が借主に移 転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当 額、減価償却累計額相当額、減 損損失累計額相当額及び中間期 末残高相当額 | 1. リース物件の所有権が借主に移 転すると認められるもの以外の ファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当 額、減価償却累計額相当額、減 損損失累計額相当額及び期末残 高相当額 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>中間期末 残高相当 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td>40,566</td> <td>27,536</td> <td>13,029</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>53,859</td> <td>21,993</td> <td>31,865</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>94,425</td> <td>49,529</td> <td>44,895</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | 工具器具 備品 | 40,566 | 27,536 | 13,029 | その他 | 53,859 | 21,993 | 31,865 | 合計 | 94,425 | 49,529 | 44,895 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>中間期末 残高相当 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td>34,155</td> <td>21,854</td> <td>12,301</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>75,104</td> <td>27,241</td> <td>47,863</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>109,260</td> <td>49,096</td> <td>60,164</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | 工具器具 備品 | 34,155 | 21,854 | 12,301 | その他 | 75,104 | 27,241 | 47,863 | 合計 | 109,260 | 49,096 | 60,164 | <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>期末残高 相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械装置及 び運搬具</td> <td>12,678</td> <td>7,429</td> <td>5,248</td> </tr> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td>36,882</td> <td>27,213</td> <td>9,668</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>74,739</td> <td>23,479</td> <td>51,259</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>124,299</td> <td>58,123</td> <td>66,176</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 期末残高 相当額 (千円) | 機械装置及 び運搬具 | 12,678 | 7,429 | 5,248 | 工具器具 備品 | 36,882 | 27,213 | 9,668 | その他 | 74,739 | 23,479 | 51,259 | 合計 | 124,299 | 58,123 | 66,176 |
| | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具 備品 | 40,566 | 27,536 | 13,029 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 53,859 | 21,993 | 31,865 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 94,425 | 49,529 | 44,895 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具 備品 | 34,155 | 21,854 | 12,301 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 75,104 | 27,241 | 47,863 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 109,260 | 49,096 | 60,164 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 期末残高 相当額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械装置及 び運搬具 | 12,678 | 7,429 | 5,248 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具 備品 | 36,882 | 27,213 | 9,668 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 74,739 | 23,479 | 51,259 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 124,299 | 58,123 | 66,176 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>(注) 取得価額相当額は、未経過 リース料中間期末残高が有形 固定資産の中間期末残高等に 占める割合が低いため、支払 利子込み法によっておりま す。</p> | <p>(注) 取得価額相当額は、従来、 支払利子込み法により表示して おりましたが、重要性が増した ため、当中間連結会計期間にお いて原則的方法による表示に変 更しております。 なお、支払利子込み法により 算定した金額は次のとおりであ ります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>取得価額 相当額 (千円)</th> <th>減価償却 累計額相 当額 (千円)</th> <th>中間期末 残高相当 額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工具器具 備品</td> <td>36,240</td> <td>22,932</td> <td>13,307</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>79,323</td> <td>28,423</td> <td>50,899</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>115,563</td> <td>51,355</td> <td>64,207</td> </tr> </tbody> </table> | | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | 工具器具 備品 | 36,240 | 22,932 | 13,307 | その他 | 79,323 | 28,423 | 50,899 | 合計 | 115,563 | 51,355 | 64,207 | <p>(注) 取得価額相当額は、未経過 リース料期末残高が有形固定 資産の期末残高等に占める割 合が低いため、支払利子込み 法によっております。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 取得価額 相当額 (千円) | 減価償却 累計額相 当額 (千円) | 中間期末 残高相当 額 (千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工具器具 備品 | 36,240 | 22,932 | 13,307 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 79,323 | 28,423 | 50,899 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 115,563 | 51,355 | 64,207 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|--|-----|----------|----|----------|--------|---------|----------|---------|--|-----|----------|-----|----------|----|----------|-----|----------|-----|----------|----|----------|--------|----------|----------|----------|---------|-------|-----|---------|-----|---------|----|---------|---|-----|----------|-----|----------|----|----------|--------|----------|----------|----------|
| <p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額等 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>17,186千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>27,709千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>44,895千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料中間期末残高相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法によっております。</p> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額及び減損損失</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>9,324千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>9,324千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料</p> <p>_____</p> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失はありません。</p> | 1年内 | 17,186千円 | 1年超 | 27,709千円 | 合計 | 44,895千円 | 支払リース料 | 9,324千円 | 減価償却費相当額 | 9,324千円 | <p>(2) 未経過リース料中間期末残高相当額等 未経過リース料中間期末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>19,528千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>41,684千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>61,213千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料中間期末残高相当額は、従来、支払利子込み法により表示しておりましたが、重要性が増したため当中間連結会計期間において原則的方法による表示に変更してあります。</p> <p>なお、支払利子込み法により算定した金額は次のとおりであります。</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>20,831千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>43,375千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>64,207千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>11,900千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>10,987千円</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td>661千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額及び利息相当額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件の取得価額相当額の差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>1,842千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>2,370千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>4,212千円</td> </tr> </table> <p>(減損損失について) 同左</p> | 1年内 | 19,528千円 | 1年超 | 41,684千円 | 合計 | 61,213千円 | 1年内 | 20,831千円 | 1年超 | 43,375千円 | 合計 | 64,207千円 | 支払リース料 | 11,900千円 | 減価償却費相当額 | 10,987千円 | 支払利息相当額 | 661千円 | 1年内 | 1,842千円 | 1年超 | 2,370千円 | 合計 | 4,212千円 | <p>(2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額</p> <table border="0"> <tr> <td>1年内</td> <td>23,593千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>42,583千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>66,176千円</td> </tr> </table> <p>(注) 未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法によっております。</p> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損勘定の取崩額、減価償却費相当額、支払利息相当額及び減損損失</p> <table border="0"> <tr> <td>支払リース料</td> <td>22,479千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td>22,479千円</td> </tr> </table> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料</p> <p>_____</p> <p>(減損損失について) 同左</p> | 1年内 | 23,593千円 | 1年超 | 42,583千円 | 合計 | 66,176千円 | 支払リース料 | 22,479千円 | 減価償却費相当額 | 22,479千円 |
| 1年内 | 17,186千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 27,709千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 44,895千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 9,324千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 9,324千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 19,528千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 41,684千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 61,213千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 20,831千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 43,375千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 64,207千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 11,900千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 10,987千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払利息相当額 | 661千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 1,842千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 2,370千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 4,212千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年内 | 23,593千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1年超 | 42,583千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 66,176千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支払リース料 | 22,479千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 減価償却費相当額 | 22,479千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

(有価証券関係)

前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価 (千円) | 中間連結貸借対照表 計上額 (千円) | 差額 (千円) |
|----|-----------|-----------------------|---------|
| 株式 | 647,371 | 1,237,625 | 590,253 |
| 合計 | 647,371 | 1,237,625 | 590,253 |

(注) 減損処理にあたっては期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

| | 中間連結貸借対照表計上額 (千円) |
|------------------|-------------------|
| その他有価証券 非上場株式 | 162,754 |

当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価 (千円) | 中間連結貸借対照表 計上額 (千円) | 差額 (千円) |
|----|-----------|-----------------------|---------|
| 株式 | 737,892 | 1,729,137 | 991,245 |
| 合計 | 737,892 | 1,729,137 | 991,245 |

(注) 減損処理にあたっては期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30~50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

| | 中間連結貸借対照表計上額 (千円) |
|------------------|-------------------|
| その他有価証券 非上場株式 | 80,711 |

前連結会計年度末（平成19年3月31日現在）

1. その他有価証券で時価のあるもの

| | 取得原価（千円） | 連結貸借対照表計上額 （千円） | 差額（千円） |
|----|----------|--------------------|---------|
| 株式 | 678,852 | 1,428,745 | 749,892 |
| 合計 | 678,852 | 1,428,745 | 749,892 |

（注）減損処理にあたっては期末における時価が取得原価に比べ50%以上下落した場合には全て減損処理を行い、30～50%程度下落した場合には、回復可能性を考慮して必要と認められた額について減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な有価証券の内容

| | 連結貸借対照表計上額（千円） |
|---------|----------------|
| その他有価証券 | |
| 非上場株式 | 81,113 |
| 合計 | 81,113 |

（デリバティブ取引関係）

前中間連結会計期間末（平成18年9月30日現在）、当中間連結会計期間末（平成19年9月30日現在）及び前連結会計年度末（平成19年3月31日現在）

当社及び連結子会社は、ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引以外は、該当事項はありません。

（ストック・オプション等関係）

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）、当中間連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）及び前連結会計年度（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)、当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)及び前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

当社及び連結子会社の事業は、合成樹脂関連商品の販売等を事業内容としており、単一事業のため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前中間連結会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)、当中間連結会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)及び前連結会計年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

本邦の売上高の金額は、全セグメントの売上高の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前中間連結会計期間（自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日）の海外売上高は以下のとおりであります。

| | アジア | その他 | 計 |
|--------------------------|-----------|--------|------------|
| I 海外売上高（千円） | 2,842,101 | 43,395 | 2,885,496 |
| II 連結売上高（千円） | — | — | 25,040,847 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 11.3 | 0.2 | 11.5 |

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) アジア・・・中国、香港、台湾、フィリピン、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、パキスタン
 (2) その他・・・米国、ブラジル
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 4. 会計処理方法の変更
 従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当中間連結会計期間より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。
 この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が、取引をよりの確に表示することができるものと判断いたしました。
 この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が1,177,451千円減少しております。なお売上総利益以下の項目への影響はありません

当中間連結会計期間（自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日）の海外売上高は以下のとおりであります。

| | アジア | その他 | 計 |
|--------------------------|-----------|--------|------------|
| I 海外売上高（千円） | 3,958,790 | 56,079 | 4,014,870 |
| II 連結売上高（千円） | — | — | 27,820,983 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 14.2 | 0.2 | 14.4 |

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) アジア・・・中国、香港、台湾、フィリピン、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、パキスタン
 (2) その他・・・米国、ブラジル
 3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。
 前連結会計年度（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）の海外売上高は以下のとおりであります。

| | アジア | その他 | 計 |
|--------------------------|-----------|--------|------------|
| I 海外売上高（千円） | 6,379,711 | 66,297 | 6,446,009 |
| II 連結売上高（千円） | — | — | 52,022,017 |
| III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 12.3 | 0.1 | 12.4 |

- (注) 1. 国又は地域は、地理的接近度により区分しております。
 2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。
 (1) アジア・・・中国、香港、台湾、フィリピン、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、パキスタン
 (2) その他・・・米国、ブラジル

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

4. 会計処理方法の変更

従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当連結会計年度より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。

この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が、取引をよりの確に表示することができるものと判断したため、行ったものであります。

この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が2,211,427千円減少しております。なお、売上総利益以下の項目への影響はありません。

(1株当たり情報)

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり純資産額 536円93銭 1株当たり中間純利益 34円54銭 | 1株当たり純資産額 644円39銭 1株当たり中間純利益 49円51銭 | 1株当たり純資産額 584円59銭 1株当たり当期純利益 76円32銭 |
| なお、潜在株式調整後1株当たり 中間純利益については、潜在株式が 存在しないため記載しておりませ ん。 | 同左 | なお、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益については、潜在株式が 存在しないため記載しておりませ ん。 |

(注) 1. 1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--------------------------|--|--|--|
| 中間(当期)純利益(千円) | 295,257 | 423,307 | 652,499 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — | — |
| 普通株式に係る中間(当期)純利 益(千円) | 295,257 | 423,307 | 652,499 |
| 期中平均株式数(株) | 8,549,200 | 8,549,200 | 8,549,200 |

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前中間連結会計期間末 (平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間末 (平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (平成19年3月31日) |
|---|----------------------------|----------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額 (千円) | 4,613,754 | 5,538,847 | 5,025,618 |
| 純資産の部の合計額から控除する 金額 (千円) | 23,451 | 29,806 | 27,866 |
| (うち少数株主持分) | (23,451) | (29,806) | (27,866) |
| 普通株式に係る中間期末 (期末) の純資産額 (千円) | 4,590,302 | 5,509,040 | 4,997,751 |
| 1株当たり純資産額の算定に用い られた中間期末 (期末) の普通株 式の数 (株) | 8,549,200 | 8,549,200 | 8,549,200 |

(重要な後発事象)

| 前中間連結会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--|--|--|
| | | <p>(固定資産の譲渡)</p> <p>平成19年3月27日付け取締役会において、当社保有の土地及び建物の譲渡について決議し、平成19年5月8日に契約を締結し、平成19年6月22日に当該資産の譲渡を行いました。譲渡の概要及び本件譲渡による固定資産売却益計上額(純額)は次のとおりであります。</p> <p>1. 物件の概要</p> <p>①物件の概要</p> <p>所在地 東京都大田区大森北 1丁目18番18号</p> <p>敷地面積 484.68㎡</p> <p>②譲渡価額 1,140,000千円</p> <p>③契約相手先 株式会社クリード</p> <p>④譲渡の日程</p> <p>契約書締結日 平成19年5月8日 物件引渡日 平成19年6月22日</p> <p>2. 平成20年3月期における本件譲渡における固定資産売却益計上額(純額) 327,934千円</p> |

(2) 【その他】

該当事項はありません。

2【中間財務諸表等】

(1)【中間財務諸表】

①【中間貸借対照表】

| 区分 | 注記 番号 | 前中間会計期間末 (平成18年9月30日) | | 当中間会計期間末 (平成19年9月30日) | | 前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日) | |
|----------------|----------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|-----------------------------------|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (資産の部) | | | | | | | |
| I 流動資産 | | | | | | | |
| 1. 現金及び預金 | | 2,978,921 | | 2,329,853 | | 3,083,500 | |
| 2. 受取手形 | ※6 | 4,308,158 | | 4,088,596 | | 3,991,111 | |
| 3. 売掛金 | | 11,519,451 | | 12,746,806 | | 12,347,122 | |
| 4. たな卸資産 | | 373,595 | | 393,888 | | 296,692 | |
| 5. 繰延税金資産 | | 53,730 | | 65,237 | | 56,997 | |
| 6. その他 | ※2 | 153,483 | | 303,283 | | 440,316 | |
| 貸倒引当金 | | △21,300 | | △28,254 | | △21,200 | |
| 流動資産合計 | | 19,366,040 | 87.3 | 19,899,411 | 88.8 | 20,194,540 | 87.2 |
| II 固定資産 | | | | | | | |
| 1. 有形固定資産 | ※1 | | | | | | |
| (1) 建物 | | 342,205 | | 39,364 | | 332,028 | |
| (2) 機械装置 | | 5,562 | | 1,418 | | 4,933 | |
| (3) 工具器具備品 | | 5,969 | | 4,371 | | 4,478 | |
| (4) 土地 | | 498,029 | | 39,449 | | 498,029 | |
| (5) その他 | | 3,231 | | 767 | | 2,921 | |
| 有形固定資産合計 | | 854,998 | 3.8 | 85,371 | 0.4 | 842,391 | 3.6 |
| 2. 無形固定資産 | | | | | | | |
| (1) のれん | | 79,800 | | 26,600 | | 53,200 | |
| (2) その他 | | 6,757 | | 6,488 | | 6,557 | |
| 無形固定資産合計 | | 86,557 | 0.4 | 33,088 | 0.1 | 59,757 | 0.3 |
| 3. 投資その他の資産 | | | | | | | |
| (1) 投資有価証券 | ※3 | 1,058,283 | | 1,148,052 | | 1,084,317 | |
| (2) 差入保証金 | | 75,531 | | 160,000 | | 72,866 | |
| (3) その他 | | 770,169 | | 1,163,155 | | 966,669 | |
| 貸倒引当金 | | △18,835 | | △89,099 | | △70,238 | |
| 投資その他の資産 合計 | | 1,885,148 | 8.5 | 2,382,109 | 10.7 | 2,053,614 | 8.9 |
| 固定資産合計 | | 2,826,704 | 12.7 | 2,500,569 | 11.2 | 2,955,763 | 12.8 |
| 資産合計 | | 22,192,745 | 100.0 | 22,399,980 | 100.0 | 23,150,304 | 100.0 |

| 区分 | 注記 番号 | 前中間会計期間末 (平成18年9月30日) | | 当中間会計期間末 (平成19年9月30日) | | 前事業年度の 要約貸借対照表 (平成19年3月31日) | |
|-----------------------|----------|--------------------------|------------|--------------------------|------------|-----------------------------------|------------|
| | | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) | 金額 (千円) | 構成比 (%) |
| (負債の部) | | | | | | | |
| I 流動負債 | | | | | | | |
| 1. 支払手形 | ※6 | 2,093,045 | | 2,127,594 | | 1,958,302 | |
| 2. 買掛金 | ※3 | 11,585,104 | | 11,944,398 | | 12,496,744 | |
| 3. 短期借入金 | | 2,850,000 | | 2,150,000 | | 2,850,000 | |
| 4. 一年以内返済予定 の長期借入金 | | 100,000 | | 350,000 | | 100,000 | |
| 5. 一年以内償還予定 の社債 | | 100,000 | | 100,000 | | 100,000 | |
| 6. 未払法人税等 | | 165,658 | | 288,139 | | 181,183 | |
| 7. 賞与引当金 | | 80,184 | | 75,660 | | 79,178 | |
| 8. その他 | | 112,420 | | 123,542 | | 91,303 | |
| 流動負債合計 | | 17,086,413 | 77.0 | 17,159,335 | 76.6 | 17,856,710 | 77.1 |
| II 固定負債 | | | | | | | |
| 1. 社債 | | 150,000 | | 50,000 | | 100,000 | |
| 2. 長期借入金 | | 350,000 | | — | | 300,000 | |
| 3. 退職給付引当金 | | 131,437 | | 117,091 | | 130,197 | |
| 4. 役員退職慰労引当 金 | | 6,594 | | 7,682 | | 6,949 | |
| 5. 繰延税金負債 | | 64,058 | | 96,819 | | 94,886 | |
| 6. その他 | | 92,507 | | 107,220 | | 97,820 | |
| 固定負債合計 | | 794,597 | 3.6 | 378,813 | 1.7 | 729,854 | 3.2 |
| 負債合計 | | 17,881,010 | 80.6 | 17,538,148 | 78.3 | 18,586,565 | 80.3 |
| (純資産の部) | | | | | | | |
| I 株主資本 | | | | | | | |
| 1 資本金 | | 793,050 | 3.6 | 793,050 | 3.5 | 793,050 | 3.4 |
| 2 資本剰余金 | | | | | | | |
| 資本準備金 | | 721,842 | | 721,842 | | 721,842 | |
| 資本剰余金合計 | | 721,842 | 3.2 | 721,842 | 3.2 | 721,842 | 3.1 |
| 3 利益剰余金 | | | | | | | |
| (1)利益準備金 | | 71,880 | | 71,880 | | 71,880 | |
| (2)その他利益剰余金 | | | | | | | |
| 別途積立金 | | 2,150,000 | | 2,520,000 | | 2,150,000 | |
| 繰越利益剰余金 | | 313,017 | | 449,272 | | 517,486 | |
| 利益剰余金合計 | | 2,534,897 | 11.4 | 3,041,152 | 13.6 | 2,739,366 | 11.8 |
| 4 自己株式 | | △610 | △0.0 | △610 | △0.0 | △610 | △0.0 |
| 株主資本合計 | | 4,049,179 | 18.2 | 4,555,434 | 20.3 | 4,253,648 | 18.4 |
| II 評価・換算差額等 | | | | | | | |
| 1 その他有価証券評 価差額金 | | 262,554 | 1.2 | 311,911 | 1.4 | 309,007 | 1.3 |
| 2 繰延ヘッジ損益 | | — | — | △5,514 | △0.0 | 1,082 | 0.0 |
| 評価・換算差額等合 計 | | 262,554 | 1.2 | 306,397 | 1.4 | 310,090 | 1.3 |
| 純資産合計 | | 4,311,734 | 19.4 | 4,861,831 | 21.7 | 4,563,738 | 19.7 |
| 負債純資産合計 | | 22,192,745 | 100.0 | 22,399,980 | 100.0 | 23,150,304 | 100.0 |

②【中間損益計算書】

| 区分 | 注記 番号 | 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | | 前事業年度の 要約損益計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | |
|--------------------|----------|--|------------|--|------------|--|------------|
| | | 金額 (千円) | 百分比 (%) | 金額 (千円) | 百分比 (%) | 金額 (千円) | 百分比 (%) |
| I 売上高 | ※1 | 22,382,437 | 100.0 | 23,851,096 | 100.0 | 45,838,166 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 21,220,718 | 94.8 | 22,630,403 | 94.9 | 43,441,742 | 94.8 |
| 売上総利益 | | 1,161,719 | 5.2 | 1,220,693 | 5.1 | 2,396,424 | 5.2 |
| III 販売費及び一般管理 費 | | 679,054 | 3.0 | 821,816 | 3.4 | 1,384,870 | 3.0 |
| 営業利益 | | 482,665 | 2.2 | 398,876 | 1.7 | 1,011,554 | 2.2 |
| IV 営業外収益 | | | | | | | |
| 受取利息 | | 1,177 | | 2,011 | | 2,773 | |
| 受取配当金 | | 10,136 | | 13,128 | | 19,173 | |
| 受取賃貸料 | | 336 | | 325 | | 697 | |
| 仕入割引 | | 1,526 | | 2,806 | | 3,355 | |
| 為替差益 | | — | | — | | 1,166 | |
| その他 | | 887 | 0.1 | 1,761 | 0.1 | 2,421 | 0.0 |
| V 営業外費用 | | | | | | | |
| 支払利息 | | 29,630 | | 28,286 | | 58,922 | |
| 手形売却損 | | 8,690 | | 6,474 | | 16,062 | |
| 手形流動化手数料 | | 9,127 | | 5,986 | | 15,343 | |
| 為替差損 | | 5,519 | | 8,408 | | — | |
| その他 | | 8,120 | 0.3 | 9,206 | 0.3 | 15,406 | 0.2 |
| 経常利益 | | 435,642 | 2.0 | 360,547 | 1.5 | 935,407 | 2.0 |
| VI 特別利益 | ※2 | | | | | | |
| 貸倒引当金戻入益 | | 2,253 | | — | | 2,713 | |
| 固定資産売却益 | | — | | 327,934 | | — | |
| 投資有価証券売却益 | | 53 | | — | | 42,159 | |
| ゴルフ会員権売却益 | | 1,292 | 0.0 | — | 327,934 | 1.4 | 1,292 |
| VII 特別損失 | ※3 | | | | | | |
| 貸倒引当金繰入額 | | — | | — | | 54,403 | |
| ゴルフ会員権評価損 | | 5,299 | | — | | 5,299 | |
| ゴルフ会員権売却損 | | 594 | | — | | 594 | |
| 固定資産除却損 | | — | | 3,941 | | 77 | |
| 固定資産売却損 | | — | | — | | 158 | |
| 関係会社出資金評価 損 | | — | | — | | 22,357 | |
| 本社移転費用 | — | 5,894 | 0.1 | 18,363 | 22,305 | 0.1 | — |
| 税引前中間(当 期)純利益 | | 433,347 | 1.9 | 666,177 | 2.8 | 898,679 | 1.9 |
| 法人税、住民税及 び事業税 | | 161,934 | | 282,672 | | 363,729 | |
| 法人税等調整額 | | 20,940 | 0.8 | △3,773 | 278,899 | 1.2 | 15,889 |
| 中間(当期)純利 益 | | 250,472 | 1.1 | 387,278 | 1.6 | 519,060 | 1.1 |

③【中間株主資本等変動計算書】

前中間会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己株式 | 株主資本合計 |
|---------------------------|---------|---------|---------|--------|-----------|----------|-----------|------|-----------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | | | |
| | | 資本準備金 | 資本剰余金合計 | | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | | | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 1,770,000 | 506,663 | 2,348,543 | △610 | 3,862,825 | |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当(注) | | | | | | △64,119 | △64,119 | | △64,119 | |
| 中間純利益 | | | | | | 250,472 | 250,472 | | 250,472 | |
| 別途積立金の積立(注) | | | | | 380,000 | △380,000 | — | | — | |
| 株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | 380,000 | △193,646 | 186,353 | — | 186,353 | |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 2,150,000 | 313,017 | 2,534,897 | △610 | 4,049,179 | |

| | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------------|------------------|----------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 309,704 | 309,704 | 4,172,530 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | |
| 剰余金の配当(注) | | | △64,119 |
| 中間純利益 | | | 250,472 |
| 別途積立金の積立(注) | | | — |
| 株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額) | △47,149 | △47,149 | △47,149 |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | △47,149 | △47,149 | 139,204 |
| 平成18年9月30日 残高 (千円) | 262,554 | 262,544 | 4,311,734 |

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己 株式 | 株主資本合計 |
|-------------------------------|---------|---------|-----------------|-----------|-----------|-------------|-----------------|------|-----------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益 準備金 | 利益剰余金 | | 利益 剰余金 合計 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本 剰余金 合計 | | その他利益剰余金 | | | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | | |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 2,150,000 | 517,486 | 2,739,366 | △610 | 4,253,648 | |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △85,492 | △85,492 | | △85,492 | |
| 中間純利益 | | | | | | 387,278 | 387,278 | | 387,278 | |
| 別途積立金の積立 | | | | | 370,000 | △370,000 | — | | — | |
| 株主資本以外の項目の中間会 計期間中の変動額（純額） | | | | | | | | | | |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | 370,000 | △68,213 | 301,786 | — | 301,786 | |
| 平成19年9月30日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 2,520,000 | 449,272 | 3,041,152 | △610 | 4,555,434 | |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-------------------------------|------------------|---------|----------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 309,007 | 1,082 | 310,090 | 4,563,738 |
| 中間会計期間中の変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △85,492 |
| 中間純利益 | | | | 387,278 |
| 別途積立金の積立 | | | | — |
| 株主資本以外の項目の中間会 計期間中の変動額（純額） | 2,903 | △6,596 | △3,693 | △3,693 |
| 中間会計期間中の変動額合計 (千円) | 2,903 | △6,596 | △3,693 | 298,092 |
| 平成19年9月30日 残高 (千円) | 311,911 | △5,514 | 306,397 | 4,861,831 |

前事業年度の株主資本等変動計算書（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

| | 株主資本 | | | | | | | | 自己 株式 | 株主資本合計 |
|-----------------------------|---------|---------|-----------------|-----------|-----------|-------------|-----------------|------|-----------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | 利益剰余金 | | | 利益 剰余金 合計 | | | |
| | | 資本準備金 | 資本 剰余金 合計 | 利益 準備金 | その他利益剰余金 | | | | | |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | | | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 1,770,000 | 506,663 | 2,348,543 | △610 | 3,862,825 | |
| 事業年度中の変動額 | | | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △128,238 | △128,238 | | △128,238 | |
| 当期純利益 | | | | | | 519,060 | 519,060 | | 519,060 | |
| 別途積立金の積立 | | | | | 380,000 | △380,000 | — | | — | |
| 株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額（純額） | | | | | | | | | | |
| 事業年度中の変動額合計 (千円) | — | — | — | — | 380,000 | 10,822 | 390,822 | — | 390,822 | |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 793,050 | 721,842 | 721,842 | 71,880 | 2,150,000 | 517,486 | 2,739,366 | △610 | 4,253,648 | |

| | 評価・換算差額等 | | | 純資産合計 |
|-----------------------------|------------------|---------|----------------|-----------|
| | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | |
| 平成18年3月31日 残高 (千円) | 309,704 | — | 309,704 | 4,172,530 |
| 事業年度中の変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △128,238 |
| 当期純利益 | | | | 519,060 |
| 別途積立金の積立 | | | | — |
| 株主資本以外の項目の事業年 度中の変動額（純額） | △696 | 1,082 | 386 | 386 |
| 事業年度中の変動額合計 (千円) | △696 | 1,082 | 386 | 391,208 |
| 平成19年3月31日 残高 (千円) | 309,007 | 1,082 | 310,090 | 4,563,738 |

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項

| 項 目 | 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|------------------|--|--|---|
| 1. 資産の評価基準及び評価方法 | <p>(1) 有価証券</p> <p>子会社株式及び関連会社株式 移動平均法による原価法を採用しております。</p> <p>その他有価証券</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時価のあるもの 中間決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。 ・時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。 <p>(2) デリバティブ 時価法を採用しております。</p> <p>(3) たな卸資産 先入先出法に基づく原価法を採用しております。</p> | <p>(1) 有価証券</p> <p>子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時価のあるもの 同左 ・時価のないもの 同左 <p>(2) デリバティブ 同左</p> <p>(3) たな卸資産 同左</p> | <p>(1) 有価証券</p> <p>子会社株式及び関連会社株式 同左</p> <p>その他有価証券</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時価のあるもの 決算期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定）を採用しております。 ・時価のないもの 同左 <p>(2) デリバティブ 同左</p> <p>(3) たな卸資産 同左</p> |
| 2. 固定資産の減価償却の方法 | <p>(1) 有形固定資産</p> <p>定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(付属設備を除く)については定額法)を採用しております。</p> <p>なお、取得価額が10万円以上20万円未満の減価償却資産については、3年間で均等償却をしております。</p> <p>なお、主な耐用年数は次のとおりです。</p> <p>建物及び構築物 6年～45年 機械装置及び運搬具 2年～10年</p> | <p>(1) 有形固定資産</p> <p>同左</p> | <p>(1) 有形固定資産</p> <p>同左</p> |

| 項 目 | 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--------------------------|---|---|--|
| | <p>(2) 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。</p> <p>(3) 長期前払費用 定額法を採用しております。</p> | <p>(会計方針の変更) 法人税法の改正に伴い、当中間会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。 これに伴い、従来と同一の方法によった場合に比べ、営業利益、経常利益及び税引前中間純利益はそれぞれ356千円、中間純利益は211千円減少しております。</p> <p>(追加情報) 法人税法の改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した事業年度の翌事業年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却に含めて計上しております。 当該変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p> | <p>(2) 無形固定資産 同左</p> <p>(3) 長期前払費用 同左</p> |
| 3. 引当金の計上基準 | <p>(1) 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与の支払に備えて、賞与支給見込額の当中間会計期間負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当中間会計期間末における退職給付債務に基づき、当中間会計期間末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えて、役員退職慰労金規程に基づく中間会計期間末要支給額を計上しております。</p> | <p>(1) 貸倒引当金 同左</p> <p>(2) 賞与引当金 同左</p> <p>(3) 退職給付引当金 同左</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 同左</p> | <p>(1) 貸倒引当金 期末債権の貸倒に備えて、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。</p> <p>(2) 賞与引当金 従業員の賞与金の支出に備えて、賞与支給見込額の当期負担額を計上しております。</p> <p>(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>(4) 役員退職慰労引当金 役員の退職慰労金の支出に備えて、役員退職慰労金規程に基づく期末要支給額を計上しております。</p> |
| 4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準 | <p>外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> | <p>同左</p> | <p>外貨建金銭債権債務は、決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。</p> |

| 項 目 | 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|------------------------------------|--|---|--|
| 5. リース取引の処理方法 | リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。 | 同左 | 同左 |
| 6. ヘッジ会計の方法 | <p>(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理を採用しております。また、為替予約については振当処理の要件を満たしている場合には振当処理を採用しております。</p> <p>(2) ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 社内規程に従い、為替変動リスクをヘッジしております。 ヘッジ手段 為替予約 ヘッジ対象 外貨建債権 外貨建債務</p> <p>(3) ヘッジ有効性の判定方法 為替予約締結時に、社内規程に従い外貨建による同一金額で同一期日の為替予約を振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されており、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p> | <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 社内規程に従い、為替変動リスクをヘッジしております。 ヘッジ手段 為替予約 ヘッジ対象 外貨建債権・債務 外貨建輸出入予定取引</p> <p>(3) ヘッジ有効性の判定方法 為替予約締結時に、社内規程に従い外貨建による同一金額で同一期日の為替予約を振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されており、その判定をもって有効性の判定に代えております。また、ヘッジ手段である為替予約とヘッジ対象となる外貨建輸出入予定取引に関しては重要な条件が同一であるため、その判定をもって有効性の判定に代えております。</p> | <p>(1) ヘッジ会計の方法 同左</p> <p>(2) ヘッジ手段、ヘッジ対象及びヘッジ方針 社内規程に従い、為替変動リスクをヘッジしております。 同左</p> <p>(3) ヘッジ有効性の判定方法 同左</p> |
| 7. その他中間財務諸表(財務諸表)作成のための基本となる重要な事項 | 消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。 | 消費税等の会計処理 同左 | 消費税等の会計処理 同左 |

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

| <p>前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)</p> | <p>当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)</p> | <p>前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)</p> |
|--|---|--|
| <p>(海外向け売上高の処理方法)</p> <p>従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当中間会計期間より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が取引をよりの確に表示することができるものと判断したため、行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が1,177,451千円減少しております。なお売上総利益以下の項目への影響はありません。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当中間会計期間より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>これまでの資本の部の合計に相当する金額は4,311,734千円であります。</p> <p>なお、当中間会計期間における中間貸借対照表の純資産の部については、中間財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の中間財務諸表等規則により作成しております。</p> | <p style="text-align: center;">—————</p> <p style="text-align: center;">—————</p> | <p>(海外向け売上高の処理方法)</p> <p>従来、海外向け売上高取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上しておりましたが、当事業年度より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更いたしました。</p> <p>この変更は、近年において海外向け取引における環境及び収益構造の体系が多様化してきており、販売形態ごとの損益の認識及び表示について全社的な社内規程の整備及び見直しを行った結果、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引について「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法が取引をよりの確に表示することができるものと判断したため、行ったものであります。</p> <p>この変更により、従来と同一の方法によった場合に比べて、売上高及び売上原価が2,211,427千円減少しております。なお、売上総利益以下の項目への影響はありません。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当事業年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>これまでの資本の部の合計に相当する金額は4,562,656千円であります。</p> <p>なお、当事業年度における貸借対照表の純資産の部については、財務諸表等規則の改正に伴い、改正後の財務諸表等規則により作成しております。</p> |

表示方法の変更

| <p>前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)</p> | <p>当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)</p> |
|---|---|
| <p>(中間貸借対照表) 前中間会計期間において、「営業権」として掲記されていたものは、当中間会計期間から「のれん」と表示しております。</p> | <p>—————</p> |

注記事項

(中間貸借対照表関係)

| 前中間会計期間末 (平成18年9月30日) | 当中間会計期間末 (平成19年9月30日) | 前事業年度末 (平成19年3月31日) |
|--|--|--|
| <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 355,675千円</p> <p>※2. 消費税等の取扱い 仮払消費税等及び仮受消費税等は相殺のうえ、流動資産のその他に含めて表示しております。</p> <p>※3. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。 投資有価証券 28,728千円 担保付債務は次の通りです。 買掛金 11,422千円</p> <p>4. 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、金融機関又はプラネット株式会社からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <p>① 保証先 株式会社富士松 金額 400,000千円 内容 借入債務</p> <p>② 保証先 双日工程塑料(大連)有限公司 金額 20,000千円 内容 借入債務</p> <p>5. 受取手形割引高 1,856,891千円</p> <p>※6. 中間会計期間末日満期手形 中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が中間会計期間末残高に含まれております。 受取手形 463,258千円 支払手形 407,504千円</p> | <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 35,481千円</p> <p>※2. 消費税等の取扱い 同左</p> <p>※3. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。 投資有価証券 35,264千円 担保付債務は次の通りです。 買掛金 2,709千円</p> <p>4. 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、金融機関又は双日プラネット株式会社(旧社名 プラネット株式会社)からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <p>① 保証先 株式会社富士松 金額 400,000千円 内容 借入債務</p> <p>② 保証先 双日工程塑料(大連)有限公司 金額 20,000千円 内容 借入債務</p> <p>③ 保証先 Toyo Ink Compounds Vietnam Co., Ltd. 金額 106,454千円 内容 借入債務</p> <p>④ 保証先 普拉材料(香港)貿易有限公司 金額 12,246千円 内容 借入債務</p> <p>⑤ 保証先 普樂材料貿易(上海)有限公司 金額 57,730千円 内容 借入債務</p> <p>5. 受取手形割引高 568,297千円</p> <p>※6. 中間会計期間末日満期手形 中間会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当中間会計期間の末日は金融機関の休日であったため、次の中間会計期間末日満期手形が中間会計期間末残高に含まれております。 受取手形 404,315千円 支払手形 499,842千円</p> | <p>※1. 有形固定資産の減価償却累計額 362,424千円</p> <p>※2. _____</p> <p>※3. 担保資産及び担保付債務 担保に供している資産は次の通りです。 投資有価証券 32,604千円 担保付債務は次の通りです。 買掛金 9,655千円</p> <p>4. 偶発債務 債務保証 次の関係会社について、金融機関又はプラネット株式会社からの借入に対し債務保証を行っております。</p> <p>① 保証先 株式会社富士松 金額 400,000千円 内容 借入債務</p> <p>② 保証先 双日工程塑料(大連)有限公司 金額 20,000千円 内容 借入債務</p> <p>③ 保証先 Toyo Ink Compounds Vietnam Co., Ltd. 金額 51,959千円 内容 借入債務</p> <p>5. 受取手形割引高 1,005,158千円</p> <p>※6. 期末日満期手形 期末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当事業年度末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形が期末残高に含まれております。 受取手形 243,601千円 支払手形 427,674千円</p> |

(中間損益計算書関係)

| 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|---|--|--|
| ※1. 減価償却実施額 有形固定資産 12,312千円 無形固定資産 26,861千円 ※2. _____ ※3. _____ | ※1. 減価償却実施額 有形固定資産 7,889千円 無形固定資産 26,669千円 ※2. 固定資産売却益 本社土地・建 物及び機械装 1,140,000千円 置等の売却額 土地の簿価 △458,580千円 建物及び機械 △324,985千円 装置等の簿価 諸費用 △28,500千円 差引売却益 327,934千円 ※3. 固定資産除却損 建物 3,391千円 機械装置 63千円 工具器具備品 486千円 合計 3,941千円 | ※1. 減価償却実施額 有形固定資産 24,626千円 無形固定資産 53,661千円 ※2. _____ ※3. 固定資産除却損 工具器具備品 77千円 |

(中間株主資本等変動計算書関係)

前中間会計期間(自平成18年4月1日至平成18年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末株式数 (株) | 当中間会計期間増加 株式数 (株) | 当中間会計期間減少 株式数 (株) | 当中間会計期間末株 式数 (株) |
|------|------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

当中間会計期間(自平成19年4月1日至平成19年9月30日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末株式数 (株) | 当中間会計期間増加 株式数 (株) | 当中間会計期間減少 株式数 (株) | 当中間会計期間末株 式数 (株) |
|------|------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

前事業年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 前事業年度末株式数 (株) | 当事業年度増加株式 数 (株) | 当事業年度減少株式 数 (株) | 当事業年度末株式数 (株) |
|------|------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|
| 普通株式 | 800 | — | — | 800 |
| 合計 | 800 | — | — | 800 |

(リース取引関係)

| 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | | | | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | | | | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | | | |
|---|-----------------|--------------------|-------------------|---|-----------------|--------------------|-------------------|---|-----------------|--------------------|-----------------|
| 1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額 | | | | 1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び中間期末残高相当額 | | | | 1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引 (1) リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額、減損損失累計額相当額及び期末残高相当額 | | | |
| | 取得価額相当額 (千円) | 減価償却累計額相当額 (千円) | 中間期末残高相当額 (千円) | | 取得価額相当額 (千円) | 減価償却累計額相当額 (千円) | 中間期末残高相当額 (千円) | | 取得価額相当額 (千円) | 減価償却累計額相当額 (千円) | 期末残高相当額 (千円) |
| 工具器具備品 | 29,130 | 20,561 | 8,568 | 工具器具備品 | 23,171 | 20,467 | 2,703 | 車両運搬具 | 12,678 | 7,429 | 5,248 |
| その他 | 47,238 | 17,006 | 30,231 | その他 | 66,658 | 23,840 | 42,817 | 工具器具備品 | 32,586 | 26,354 | 6,231 |
| 合計 | 76,368 | 37,568 | 38,799 | 合計 | 89,829 | 44,308 | 45,520 | その他 | 68,118 | 17,831 | 50,286 |
| (注) 取得価額相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法によっております。 | | | | (注) 取得価額相当額は、従来、支払利子込み法により表示しておりましたが、重要性が増したため、当中間会計期間において原則的方法による表示に変更しております。 なお、支払利子込み法により算定した金額は次のとおりであります。 | | | | (注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法によっております。 | | | |
| (2) 未経過リース料中間期末残高相当額等 未経過リース料中間期末残高相当額 | | | | (2) 未経過リース料中間期末残高相当額等 未経過リース料中間期末残高相当額 | | | | (2) 未経過リース料期末残高相当額等 未経過リース料期末残高相当額 | | | |
| | | | | | 取得価額相当額 (千円) | 減価償却累計額相当額 (千円) | 中間期末残高相当額 (千円) | | | | |
| 1年内 | | 14,598千円 | | 工具器具備品 | 24,210 | 21,385 | 2,824 | 1年内 | | 21,886千円 | |
| 1年超 | | 24,200千円 | | その他 | 70,278 | 24,989 | 45,288 | 1年超 | | 39,880千円 | |
| 合計 | | 38,799千円 | | 合計 | 94,488 | 46,375 | 48,112 | 合計 | | 61,767千円 | |

| 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) | | | | | | |
|--|--|--|----------|-----|----------|----|----------|--|
| <p>(注) 未経過リース料中間期末残高相当額は、未経過リース料中間期末残高が有形固定資産の中間期末残高等に占める割合が低い ため、支払利子込み法によって おります。</p> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損 勘定の取崩額、減価償却費相当額 及び減損損失 支払リース料 7,518千円 減価償却費相当額 7,518千円</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によって おります。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 _____</p> <p>(減損損失について) リース資産に配分された減損損失 はありません。</p> | <p>(注) 未経過リース料中間期末残 高相当額は従来、支払利子込み 法により表示しておりました が、重要性が増したため当中間 会計期間において原則的方法に よる表示に変更しております。 なお、支払利子込み法により 算定した金額は次のとおりであ ります。</p> <table data-bbox="598 548 933 660"> <tr> <td>1年内</td> <td>16,867千円</td> </tr> <tr> <td>1年超</td> <td>31,245千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>48,112千円</td> </tr> </table> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損 勘定の取崩額、減価償却費相当 額、支払利息相当額及び減損損失 支払リース料 10,565千円 減価償却費相当額 10,048千円 支払利息相当額 580千円</p> <p>(4) 減価償却費相当額及び利息相当 額の算定方法 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数と し、残存価額を零とする定額 法によっております。 利息相当額の算定方法 リース料総額とリース物件 の取得価額相当額の差額を利 息相当額とし、各期への配分 方法については、利息法によ っております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 1年内 1,842千円 1年超 2,370千円 合計 4,212千円</p> <p>(減損損失について) 同左</p> | 1年内 | 16,867千円 | 1年超 | 31,245千円 | 合計 | 48,112千円 | <p>(注) 未経過リース料期末残高相当 額は、未経過リース料期末残高が 有形固定資産の期末残高等に占め る割合が低い ため、支払利子込み 法によっております。</p> <p>(3) 支払リース料、リース資産減損 勘定の取崩額、減価償却費相当額 及び減損損失 支払リース料 20,295千円 減価償却費相当額 20,295千円</p> <p>(4) 減価償却費相当額の算定方法 リース期間を耐用年数とし、残 存価額を零とする定額法によっ ております。</p> <p>2. オペレーティングリース取引 未経過リース料 _____</p> <p>(減損損失について) 同左</p> |
| 1年内 | 16,867千円 | | | | | | | |
| 1年超 | 31,245千円 | | | | | | | |
| 合計 | 48,112千円 | | | | | | | |

(有価証券関係)

前中間会計期間(自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)、当中間会計期間(自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)及び前事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)のいずれにおいても子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

(1株当たり情報)

| 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり純資産額 504円34銭 1株当たり中間純利益 29円30銭 なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 | 1株当たり純資産額 568円69銭 1株当たり中間純利益 45円30銭 同左 | 1株当たり純資産額 533円82銭 1株当たり当期純利益 60円71銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。 |

(注) 1. 1株当たり中間(当期)純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|----------------------|--|--|--|
| 中間(当期)純利益(千円) | 250,472 | 387,278 | 519,060 |
| 普通株主に帰属しない金額 (千円) | — | — | — |
| 普通株式に係る中間(当期)純利益(千円) | 250,472 | 387,278 | 519,060 |
| 期中平均株式数(株) | 8,549,200 | 8,549,200 | 8,549,200 |

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前中間会計期間末 (平成18年9月30日) | 当中間会計期間末 (平成19年9月30日) | 前事業年度末 (平成19年3月31日) |
|--------------------------------------|--------------------------|--------------------------|------------------------|
| 純資産の部の合計額(千円) | 4,311,734 | 4,861,831 | 4,563,738 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(千円) | — | — | — |
| 普通株式に係る中間期末(期末)の純資産額(千円) | 4,311,734 | 4,861,831 | 4,563,738 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた中間期末(期末)の普通株式の数(株) | 8,549,200 | 8,549,200 | 8,549,200 |

(重要な後発事象)

| 前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日) | 当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日) | 前事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日) |
|--|--|--|
| | | <p>(固定資産の譲渡)</p> <p>平成19年3月27日付け取締役会において、当社保有の土地及び建物の譲渡について決議し、平成19年5月8日に契約を締結し、平成19年6月22日に当該資産の譲渡を行いました。譲渡の概要及び本件譲渡による固定資産売却益計上額(純額)は次のとおりであります。</p> <p>1. 物件の概要</p> <p>①物件の概要</p> <p>所在地 東京都大田区大森北 1丁目18番18号</p> <p>敷地面積 484.68㎡</p> <p>②譲渡価額 1,140,000千円</p> <p>③契約相手先 株式会社クリード</p> <p>④譲渡の日程</p> <p>契約書締結日 平成19年5月8日 物件引渡日 平成19年6月22日</p> <p>2. 平成20年3月期における本件譲渡における固定資産売却益計上額(純額) 327,934千円</p> |

(2) 【その他】

平成19年10月24日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

(イ) 中間配当による配当金の総額 …………… 64,119千円

(ロ) 1株当たりの金額 …………… 7円50銭

(ハ) 支払請求の効力発生日及び支払開始日 …………… 平成19年12月11日

(注) 平成19年9月30日現在の株主名簿及び実質株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払を行います。

第6【提出会社の参考情報】

当中間会計期間の開始日から半期報告書提出日までの間に、次の書類を提出しております。

有価証券報告書及びその添付書類

事業年度（第78期）（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）平成19年6月26日関東財務局長に提出

事業年度（第78期）（自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日）平成19年10月16日関東財務局長に提出
（有価証券報告書の訂正報告書）

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の中間監査報告書

平成18年12月14日

プラマテルズ株式会社

取締役会 御中

新日本監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 若松 昭司 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 奥山 弘幸 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 市瀬 俊司 印

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているプラマテルズ株式会社の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、プラマテルズ株式会社及び連結子会社の平成18年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載のとおり、会社は従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上していたが、当中間連結会計期間より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更した。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成19年12月13日

プラマテルズ株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 平野 巖 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小野 純司 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているプラマテルズ株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの連結会計年度の中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書及び中間連結キャッシュ・フロー計算書について中間監査を行った。この中間連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間連結財務諸表には全体として中間連結財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間連結財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間連結財務諸表の作成基準に準拠して、プラマテルズ株式会社及び連結子会社の平成19年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成18年12月14日

プラマテルズ株式会社

取締役会 御中

新日本監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 若松 昭司 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 奥山 弘幸 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 市瀬 俊司 印

当監査法人は、証券取引法第193条の2の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているプラマテルズ株式会社の平成18年4月1日から平成19年3月31日までの第78期事業年度の中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は、分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、プラマテルズ株式会社の平成18年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成18年4月1日から平成18年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

追記情報

中間財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載のとおり、会社は従来、海外向け売上取引のうち、契約に従い一定の役務に対する対価を受領する売上取引については「売上高」と「売上原価」にそれぞれ計上していたが、当中間会計期間より「売上高」と「売上原価」を相殺処理する方法に変更した。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。

独立監査人の中間監査報告書

平成19年12月13日

プラマテルズ株式会社

取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 平野 巖 印

指定社員
業務執行社員 公認会計士 小野 純司 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているプラマテルズ株式会社の平成19年4月1日から平成20年3月31日までの第79期事業年度の中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）に係る中間財務諸表、すなわち、中間貸借対照表、中間損益計算書及び中間株主資本等変動計算書について中間監査を行った。この中間財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から中間財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国における中間監査の基準に準拠して中間監査を行った。中間監査の基準は、当監査法人に中間財務諸表には全体として中間財務諸表の有用な情報の表示に関して投資者の判断を損なうような重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。中間監査は分析的手続等を中心とした監査手続に必要に応じて追加の監査手続を適用して行われている。当監査法人は、中間監査の結果として中間財務諸表に対する意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の中間財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる中間財務諸表の作成基準に準拠して、プラマテルズ株式会社の平成19年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する中間会計期間（平成19年4月1日から平成19年9月30日まで）の経営成績に関する有用な情報を表示しているものと認める。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 上記は、中間監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は半期報告書提出会社が別途保管しております。